



ver.

ユーザーマニュアル

はじめに

「読取革命 Ver.16」は、活字書体で印刷された原稿をスキャナー、デジタルカメラ、カメラ付き携帯電話などから読み取り、編集可能な文字データに変換するソフトウェアです。

個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用する以外で、著作権の対象となっている 著作物を読み取るには著作権者の承諾が必要となります。 このソフトウェアおよび本書は、本製品の使用許諾書のもとでのみ使用することができます。 このソフトウェアおよび本書を運用した結果の影響については、一切の責任を負いかねますのでご了承く ださい。

- ・Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Powered by ABBYY FineReader. ABBYY and FineReader are trademarks of ABBYY
- ・Adobe、Acrobat、Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標または登録商標です。
- ・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他、本書に記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

・本ソフトウェアを無断複製することを禁止します。

- ・本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。

Copyright (c) SOURCENEXT CORPORATION All Rights Reserved.

読取革命 Ver.16 ユーザーマニュアルについて

PDF ファイル形式のユーザーマニュアルは、以下の場所から参照できます。 [スタート] - [読取革命 Ver.16]

本書の使い方



目次

読取革命について	7
読取革命の概要	8
標準モード・・・・・	8
かんたんモード・・・・・	
その他の主な機能紹介	
画面モードの切り替え・・・・・・	
ウィンドウとバーの表示と変更	
操作モード・・・・・・	
操作手順	
セットアップ・・・・・	
インストール	
アンインストール	
スキャナーの設定	
言取某会を記動する	22
記収半叩でに到りる。	
起動する 約7する	
う しょう ひょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	
	~ -
かんたんモート かんたんモードを使ってみよう	······37
かんたんモードを使ってみよう	
かんたんモードを使ってみよう	
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 38 40
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 38 40 41
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 38 40 41 41 42
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 42 42 43
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 41 42 43 44
かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 41 41 42 43 43 44 44
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 41 42 43 43 44 44 44 45
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 42 42 43 44 44 44 44 45 45
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 42 43 43 44 44 44 45 45 46
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 40 41 41 42 43 43 44 44 44 44 45 45 45 46 48
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 41 41 42 43 43 44 44 44 45 45 45 46 50
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 41 42 43 44 44 45 45 46 50
 かんたんモードを使ってみよう	37 38 38 38 40 41 41 42 43 44 44 44 44 45 45 46 48 50

中小坦		<u> </u>
ינו	かんにんテヒで対話しなから処理を行う	52
	かんたんナビを表示する	52
入	、門ウィザードで自動認識処理を行う	55
画	画像を入力する	59
	デジタルカメラ入力	59
	スキャナー入力	61

画像ファイルを開く	62
クリップボード画像の入力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
画面キャプチャー入力	65
PDF ファイルを解析して入力する	66
ページを表示・選択する	68
クリックで直接選択する	68
前ページ・次ページで表示する	68
ページ呼出で表示する	69
すべてのページを選択する	70
ページを移動する	71
前へ・次へで移動する	71
ドラッグで移動する	72
画像の表示倍率を変更する	73
	73
	73
領域の範囲指定	74
領域枠の 設定・	75
简域枠の作成	75
領域をついて、1997年の1997	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	77
新潮计学》中代文文	
領域教育の部門	
領域場合の属性変更	79
	82
値き補正	83
白動傾き補正	
手動傾き補正	84
目開き補正	
	87
回報 認識結果と文字画像の連動	
認識結果から文字画像を表示する	
文字画像から認識結果を表示する	88
操作モードの切り替え	89
ドラッグモード	89
「 」	90
ゴンゴンナード	90
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	90
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
レイアウト認識を行う	92
アインシー ひらしみ という シーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マーン・マ	92
	Q2
ジューション ジョン ジョン ジョン ジョン ジョン ジョン ジョン ジョン ジョン ジ	92
☆ () () () () () () () () () (95
(本) Wull (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	96
	20

認識結果ウィンドウの表示を切り替える	- 98
切り取り・コピー・貼り付けをする	100
画像の切り取り・コピー・貼り付け	100
文字列の切り取り・コピー・貼り付け	101
削除する	102
領域枠と認識結果をすべて削除する	102
領域枠を削除する ·······	103
文字列を削除する	104
半角・全角を変換する	105
修正機能で認識結果を編集する	106
一括修正で複数の文字を一度に修正する	106
候補文字修正で1文字ずつ修正する	107
検索する	109
置換する	110
元に戻す	111
保存する	112
画像の保存	112
認識結果の保存	113
コンパクトファイルの保存・・・・・・	114
転送する	116
PDF ファイルにパスワードを設定する	117
印刷する	118
画像の印刷	118
認識結果の印刷	119
ページを閉じる	120
かんたん認識	21
かんたん認識で自動認識する	122
認識方法の追加	123
認識方法の複製	124
	125
	126
	127
	130
[画像の入力] の設定	130
[画像編集]の設定	131
	132
- [認識結果]の設定 ····································	134
レイアウトを編集する	136
トラブルシューティング・FAQ	45
トラブルシューティング	146
インストール	146
起動・画像入力	146
アドインの設定と解除	146
画像	147

	刃論	
Ē	認識結果編集······	
Ē	転送・終了	
1	その他	
FAG	}	
ī	画像の入力	
ī	画像修正·····	
1	表領域の編集	
Í	領域枠の設定	
:	その他	
/		4 - 4
竹球		
-	エラー・メッセージ	
1	仕様	
L	出力形式の詳細	
Ē	動作環境	
Ē	動作確認済み機器	
Ē	認識対象文字一覧	
J	用語解説	
-	アフターサービス	
5	索引	
I	MEMO	
É	製品について	

読取革命について

8
8
·11
·14
·15
·16
·18
19

読取革命の概要

「読取革命」は、活字書体で印刷された原稿をスキャナー、デジタルカメラ、カメラ付き携帯電話、スマート フォン、タブレットなどから読み取り、編集可能な文字データに変換するソフトウェアです。 操作方法には、標準的な操作の「標準モード」と、シンプルな操作の「かんたんモード」があります。用途 に応じて画面モードを切り替えて操作できます。画面モードの切り替えについては、「画面モードの切り替え」 P.15 を参照してください。

◆標準モード

「読取革命」のすべての機能が使用できます。詳細な設定を行う場合に使用します。[標準モード]の操作方法は、下記のページを参照してください。

☞「基本操作」P.51

☞「かんたん認識」P.121

■画面構成



①メニューバー メニューを表示します。

シツールバー

使用頻度の高い機能を表示 します。

ら 転送先アプリ ッールバー

認識結果を指定した形式で アプリケーションへ転送し ます。 ④アプリケーション ツールバー

連携できるアプリケーショ ンを表示します。

日ページー覧 ウィンドウ

読み込んだ画像を表示しま す。下部のスライダーを動 かすと、表示倍率が変更し ます。 **⑥画像**ウィンドウ

ページー覧ウィンドウで選 択された画像を表示しま す。領域枠や画像の編集を 行います。

9認識結果

ウィンドウ 認識結果を表示します。認 識結果の編集を行います。

■基本操作の流れ



読取革命について



◆かんたんモード

「読取革命」の基本的な機能を、シンプルな画面で操作できます。[かんたんモード]の操作方法は、「かんたんモード」 P.37 を参照してください。

■画面構成



①ツールバー

使用頻度の高い機能を表示 します。

2ページ一覧 ウィンドウ

読み込んだ画像を表示します。

●属性変更 ウィンドウ

選択している領域枠の領域 属性を表示・変更します。

④画像ウィンドウ

ページー覧ウィンドウで選 択された画像を表示しま す。領域枠や画像の編集を 行います。

⑤認識結果 ウィンドウ

認識結果を表示します。認 識結果の編集を行います。





◆その他の主な機能紹介





その他の機能・特長

- ▶「かんたんナビ」は、対話形式で操作を行い、操作画面、操作案内や質問に対するヘルプが表示されます。期待した認識結果が得られず、操作にお困りの方のお手伝いをします。 (☞「かんたんナビで対話しながら処理を行う」P.52)
- ▶「入門ウィザード」は、初めてご利用いただく方でも基本操作の流れを簡単に学ぶことができます。 (☞「入門ウィザードで自動認識処理を行う」P.55)
- ▶「かんたん認識」は、画像読み込みから保存・転送までを一度に設定し、自動的に処理できます。 大量の原稿をスピーディーに処理します。 (☞「かんたん認識で自動認識する」P.122)

▶ 「認識結果の翻訳」は、Google 翻訳と連携し、認識結果を翻訳します。

▶作業状態を保存できます。保存を実行したときの状態を再現しますので、中断した作業の続きがすぐに再開できます。

読取革命について

画面モードの切り替え

[標準モード]と[かんたんモード]を切り替えます。現在の画面モードは、ウィンドウタイトルに表示されます。

「読取革命へようこそ!」から表示する

▶ 「読取革命へようこそ!」

起動時に表示される、「読取革命へようこそ!」ダイアログ ボックスから、[標準モード]、[かんたんモード] を選択し て起動できます。

- ※「読取革命へようこそ!」ダイアログボックスの[表示/ 非表示]は、「読取革命へようこそ!」ダイアログボック スの[次回起動時からこのダイアログボックスを表示しない]チェックボックスの[オン/オフ]で設定できます。 また、「環境設定」の[一般]タブの[起動時に「読取革 命へようこそ!」を表示する]チェックボックスの[オン /オフ]でも設定できます。
- ※「読取革命へようこそ!」ダイアログボックスを非表示に 設定した場合は、前回終了時の画面モードで起動されます。





ウィンドウとバーの表示と変更

[標準モード]では、画像ウィンドウ・認識結果ウィンドウ・ページ一覧ウィンドウ・ツールバーは、表示の オン / オフと形態の変更が行えます。 また、ステータスバーは、操作中に実行している処理の進行状況を表すプログレスバーを表示することがあ ります。

画像ウィンドウと認識結果ウィンドウ

▶形態の変更

画像ウィンドウと認識結果ウィンドウの境目でマウスの左 ボタンを押したまま動かすと、ウィンドウの割合を変更で きます。

認識結果ウィンドウは、文字認識を実行すると表示されま す。

右図のようにウィンドウの並びを上下に変更することもで きます。

画像ウィンドウだけや認識結果ウィンドウだけを表示させることもできます。 (☞「画像 / 認識結果ウィンドウを表示する| P.96)



ページ一覧ウィンドウ







17

読取革命について

操作モード [標準モード] には、[ドラッグモード]・[領域設定モード]・[消しゴムモード]・[作図モード]・[表編集モード] の5つの操作モードがあります。 ドラックモード など、指定されている場合は、指定された操作モードで操作してください。			
現在の操作モードは何?			
次の方法で現在の操作モードを確認できます。 ・メニューを表示させて確認	▶ 画像ウィンドウ上の マウスポインターの状態で確認 ドラッグモード 、 領域設定モード ↓		
▶ ツールバーで確認 標準 う ご ご ☆ か ゆ 現在の操作モードは、アイコンの背景色で区別されます。	消しゴムモード □ 作図モード 🔗 表編集モード 🔗 🎗 <table-cell> マウスポインターの形状は、モードごと に変わります。</table-cell>		

操作モードを変更するには?

目的	目的の操作に合わせて、操作モードを変更できます。			
►×:	▶メニューを表示させて変更		▶右クリックで変更	
ファイル う 元に戻す 元に戻す	ホーム 編集 画像 領域 、	植果 表示 認識 アブリケーション オブション ヘルブ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 ○ ドラッグモード(D) ● 博域設定モード(D) ◆ 消しゴムモード(E) ◆ 作四モード(E) ● 表編集モード(B) > コーニーマー 	
▶ッ· 標準 り	変更するモードを クリック ▶ ツールバーで変更 標準 り ◎ 🕠 � 梦 夢 ← 変更するモードを クリック		 フ ルに戻す団 登定() 一 統合() 2 創除() 留 属性変更(A) 四 読取順序≫ 	



は、基本的な操作、
は、必要に応じて行う応用的な操作です。

[標準モード] の手順







■ [入門ウィザード]

入門ウィザードのステップに沿って設定 をするだけで、画像の読み込みから認識 結果の出力までを自動で行う機能です。 初めて「読取革命」を使用される方は、 基本操作の流れを学ぶことができます。





簡単な設定をするだけで、画像の読み込み、画像編集、レイアウト認識、文字認識、 保存(転送)を自動で行う機能です。



セットアップ

インストール	22
アンインストール	26
スキャナーの設定	29

インストール

「読取革命」をパソコンにインストールします。

「読取革命」を再インストールする場合は、再インストール前にアンインストールを行ってください。アンインストールについては、「アンインストール」P.26 を参照してください。

※インストールは、「読取革命」をパソコンでご利用いただくために必要な作業です。

- ※「読取革命」をインストールする前に、 必ずすべてのアプリケーションを終了 してください。
- ※インストールは、コンピューターの管 理者権限をもつユーザーで行ってくだ さい。
- ※「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。プログラムを続行するには許可を行ってください。

セットアップ画面が表示されない場合

▶パッケージ版

- Windowsの[スタート] メニューを 右クリック。
- ② [ファイル名を指定して実行]をクリック。
- ③ [D:¥ インストールする .exe] と入力。 ([D:] は CD-ROM ドライブ名で、お 使いの環境によって異なります)
- ④ [はい]をクリック。

▶ダウンロード版

「YOMIKAKU16.exe」を解凍し、「読取 革命 Ver.16」フォルダを開き、「インス トールする.exe」をダブルクリックして ください。

インストールプログラムを選択する

付属のセットアップ CD-ROM をドライブにセットしてください。 自動的にセットアップ画面が表示されます。

ダウンロード版の場合

インストールプログラムを実行する

ダウンロードした「YOMIKAKU16.exe」は、自己解凍ファイルです。 「YOMIKAKU16.exe」をダブルクリックして実行すると、指定した場所 に「読取革命 Ver.16」フォルダが解凍されます。「読取革命 Ver.16」フォ ルダを開き、「インストールする .exe」をダブルクリックしてください。





※ [カスタム]を選択すると、インストー ル先フォルダの変更や追加機能を指定 できます。



「読取革命」のショートカットをデスクトップに作成しない場合は、[読 取革命へのショートカットをデスクトップに作成する]チェックボックス をクリックしてオフにしてください。



※インストールが完了すると、再起動を 促すメッセージダイアログボックスが 表示される場合があります。その場合 は、[はい]をクリックして、Windows の再起動を行ってください。



アンインストール インストールされている「読取革命」をアンインストール(パソコンから削除)します。 ※アドインの設定を行っているアプリケーションがある場合は、アドインの解除後にアンインストールを行っ てください。 1 [スタート] を右クリックしてメニューを開く ※アンインストールは、コンピューター の管理者権限をもつユーザーで行って ください。 ※アンインストールを実行する前に、「読 取革命| とすべてのアプリケーション を終了してください。 Ŧ ₽ ここに入力して検索 [スタート]を 右クリック [アプリと機能] を開く ※「アプリと機能」は、お使いの OS によっ [アプリと機能] をクリック アプリと機能(F) て異なります。 電源オプション(O) Windows8.1 をご利用の場合: [プログラムと機能] イベント ビューアー(V) システム(Y) デバイス マネージャー(M) ネットワーク接続(W) ディスクの管理(K) コンピューターの管理(G) Windows PowerShell(I) Windows PowerShell (管理者)(A) タスク マネージャー(T) 設定(N) エクスプローラー(E) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) シャットダウンまたはサインアウト(U) デスクトップ(D) ₽ ここに入力して検索



セットアップ



インストール先のフォルダが 削除されない場合

インストール先のフォルダ内にお客様 が作成されたファイルがある場合は、 この操作ではフォルダを削除できません。手動でフォルダの削除を行ってく ださい。

※デフォルトのインストール先フォル ダのパス

▶ 64 ビット OS の場合

(C:¥ProgramFiles (x86) ¥SOURCENEXT¥YomikakuV16)

▶ 32 ビット OS の場合

(C:¥Program Files ¥SOURCENEXT¥YomikakuV16)

売取革命Ver.16	
Windows に読取革命Ver.16 を設定しています。しば	うくお待ちください。
残U時間:0 秒	
	キャンセル

セットアップ

スキャナーの設定

「読取革命」は、スキャナーを使用して画像を読み込むことができます。 スキャナー付属の取扱説明書を確認し、ドライバーのインストールを行ってください。 スキャナーのドライバーがインストールされた環境で、「読取革命」をご利用いただくための設定方法を説明 します。



パソコンの画面からスキャナーを動作 させるためのソフトウェアです。 既に、スキャナーを使用されている場 合は、「読取革命」用に改めてインス トールする必要はありません。 また、一度ドライバーを設定すると、 次回起動時からの設定は不要です。

※エプソン GT-F500/520/550/570 を ご利用の場合、メーカーダイアログか らマルチフォトフィーダを利用しての 連続読み込みは行えません。

【スキャン終了後スキャンダイアログ を閉じる】

チェックボックスをオンにすると、読 み込み終了後にスキャナー入力のダイ アログボックスを閉じます。チェック ボックスをオフにすると、スキャナー 入力のダイアログボックスは閉じませ ん。連続読み込みを行う場合などに便 利です。メーカーダイアログに同様の 設定項目がある場合は、メーカーダイ アログの設定に依存します。

※ WIA ドライバーを選択した場合は、 [スキャン終了後スキャンダイアログ を閉じる] は選択できません。



専用ダイアログを利用する場合

「読取革命」には、専用ダイアログが用意されています。

「読取革命」に登録されているスキャナーであれば、専用ダイアログを利用 して、最適な濃度でのスキャンや設定した読み込み間隔での連続スキャン が可能です。



※選択したドライバー名によっては、チェックボックスが無効となる場合 があります。

■スキャナー入力ダイアログボックスの詳細

0領域選択

プレビュー画像を範囲選択し、読み込む領域を設定します。

2スクロール マウスポインターで直接画像をつかみ、上下左右にスクロールします。

●全選択 プレビュー画像を全選択します。

④表示倍率

プレビュー画像の表示倍率を設定します。

⑤プレビューウィンドウ 設定した内容で読み込む原稿をプレビューします。

6画像階調

画像の階調を設定します。設定できる画像階調は、[白黒(2値)]、[グレー スケール 16 階調]、[グレースケール 256 階調]、[カラー 256 階調]、[フ ルカラー]です。 ※選択したスキャナーの機種によっては、表示される項目は異なります。

O解像度

解像度を設定します。設定できる解像度は [100]、[200]、[300]、[400]、 [600] dpi です。 ※選択したスキャナーの機種によっては、表示される項目は異なります。

③原稿サイズ

原稿サイズを設定します。設定できる原稿サイズは [A3]、[A4]、[A5]、 [A6]、[B4]、[B5]、[B6] のサイズです。 ※選択したスキャナーの機種によっては、表示される項目は異なります。

9原稿種別

画像階調が白黒(2値)の場合に、原稿の種類を選択できます。原稿種別には、[雑誌]、[新聞]、[ワープロ原稿]、[論文]、[マニュアル]、[カタロ グ]、[その他] があります。

①濃度調整(白黒2値)/濃度値設定

画像階調が白黒(2値)の場合に、濃度値を調整できます。スライダーを 動かして、画像の濃度[0(薄)~255(濃)]を設定できます。 また、[濃度値設定]をクリックすると、「濃度設定」ダイアログボックス が表示され、各原稿種別に対する濃度値の調整が行えます。

※選択したスキャナーの機種によっては、濃度変更ができない場合があり ます。濃度変更ができない場合は、メーカーダイアログを利用して濃度 値の変更を行ってください。

①明るさ調整

画像階調が白黒(2値)以外の場合に、スライダーを動かして、画像の明 るさを調整できます。

⑫コントラスト

画像階調が白黒(2値)以外の場合に、スライダーを動かして、画像のコントラストを調整できます。

^⑧ ADF 読込

ADF から原稿を読み込む場合に [ADF 読込] チェックボックスをクリッ クしてオンにします。 ※選択したスキャナーの機種によっては、使用できない場合があります。

①読込間隔の設定 / 間隔設定

チェックボックスをクリックしてオンにすると、[間隔設定] が有効になり ます。2枚目以降から指定枚数まで、自動的にスキャンが開始されます。 複数枚の原稿を読み込む場合に便利な機能です。 [間隔設定] をクリックすると、「間隔設定」 ダイアログボックスが表示され、 開始(秒)、間隔(秒)、枚数を設定できます。

①リセット

設定を初期値に戻すことができます。 プレビュー画面に、A4 以外の原稿サイズが表示されている場合は、原稿 サイズが変更されるので、プレビュー画像が消去されます。

0プレビュー

スキャナーで読み込んだ画像をプレビュー表示します。

のスキャン

設定した値で、画像を読み込みます。

※ [いいえ]ボタンをクリックしたあとに、 「読取革命」を「ScanSnap Manager」 に登録する場合は、「読取革命」を再 度インストールし、登録を行ってくだ さい。

※ ScanSnap を使用する場合は、「読取 革命」からスキャナー入力することは できません。

ScanSnap の設定

カラーイメージスキャナー「ScanSnap」をご使用の場合は、[スキャン] を押すだけで「読取革命」に読み込むことができます。 連携を行うためには、次の設定が必要となります。

【設定を行う前に】

- ▶ ScanSnap の設定は、コンピューターの管理者権限をもつユーザーで 行ってください。
- ▶ ScanSnap と連携するためには、ScanSnap ManagerV3.1L10 以上 が必要です。

ScanSnap Manager の設定(初回だけの設定です)

- ScanSnapのドライバーをインストールし、ScanSnapをコンピュー ターに接続します。
 - ▶操作の詳細については、ScanSnapのマニュアルを参照してください。
- ②「読取革命」を起動します。
 - ▶「読取革命」を「ScanSnap Manager」に登録するかしないかの 確認メッセージダイアログボックスが表示されます。
 - [は い]: 「読取革命」を「ScanSnap Manager」 に登録します。
 - [いいえ]: 「読取革命」を「ScanSnap Manager」に登録しません。
 - [次回確認]:次回「読取革命」起動時に確認メッセージダイアログ ボックスを表示します。
- ③ 確認メッセージダイアログボックスの [はい] をクリックします。
- ④ 「ScanSnap Manager」を起動します。
 - 1. Windows の [スタート] メニューをクリックし、[すべてのプロ グラム] にマウスポインターを合わせます。
 - ▶インストールされているアプリケーション一覧が表示されます。
 - 2. [ScanSnap Manager] にマウスポインターを合わせます。
 - 3. [ScanSnap Manager] をクリックします。
 - ▶タスクバーに「ScanSnap Manager」の常駐アイコンが表示されます。
- ⑤「ScanSnap Manager」の設定を行います。
 - ▶「ScanSnap Manager」の常駐アイコンを右クリックし、リスト の中から [設定]を選択します。
 - ▶ 「ScanSnap Manager」ダイアログボックスが表示されます。
- ⑥ [アプリ選択] タブの [アプリケーションの選択] の▼をクリックし、 リストの中から「読取革命 Ver.16」を選択します。
- ⑦ [OK] をクリックします。

▶ ScanSnap からの読み込み

ScanSnapの [スキャン]を押します。

- ▶「読取革命」が自動的に起動し、読み込みが完了すると、読み取り 結果が画像ウィンドウに表示されます。
- ▶「読取革命」が起動している場合は、既に読み込まれている画像に 追加して画像を読み込みます。

読取革命を起動する

起動する	·34
終了する	.35

起動する

「読取革命」は、Windows の [スタート] メニューから選択して起動できるほか、デスクトップ上のショー トカットアイコンからも起動できます。 また、アドイン設定を行ったアプリケーションからも起動できます。

※ ScanSnap ManagerV3.1L10以上が インストールされている場合は、「読 取革命」起動時に、「読取革命」を 「ScanSnap Manager」に登録するか しないかの確認メッセージダイアログ ボックスが表示されます。「ScanSnap の設定」を参照して、設定を行ってく ださい。

(☞ [ScanSnap の設定] P.32)

※デスクトップ上のショートカットアイ コンは、インストール時に、[読取革 命へのショートカットをデスクトップ に作成する]チェックボックスをオン にした場合に表示されます。

▶アドイン対象アプリケーション

 Microsoft Word 2019/2016/2013
 Microsoft Excel 2019/2016/2013
 Microsoft PowerPoint 2019/2016/2013
 ※アドインは、対象ソフトの 32 ビット 版でのみ動作します。



アドイン設定ボタンから

「読取革命」では、アドインの設定と解除を行うことができます。



「読取革命」を終了します。


保存確認ダイアログボックスの表示

- ▶「認識結果を保存しますか?」メッセージダイアログボックスの表示は、「環境設定」の[認識結果・画像の保存] タブで設定できます。
- ▶文字認識を行っていない場合は、「認 識結果を保存しますか?」メッセージ ダイアログボックスは表示されません。
- ▶画像を読み込んでいない場合は、「画像を保存しますか?」メッセージダイアログボックスは表示されません。

2 認識結果・	画像の保存を確認する
読取革命	×
? 認識結果を保存しますか?	
はい(Y) いいえ(N)	キャンセル
保存する場合は [はい] 保存しない場合は [いい] をクリック いえ] をクリック
読取革命	×
? 画像を保存しますか?	
はい(Y) いいえ(N)	キャンセル
保存する場合は [はい] 保存しない場合は [いし] をクリック いえ] をクリック

かんたんモード

か	んたんモードを使ってみよう	38
	[標準モード]から[かんたんモード]に切り替える	38
	画像を入力する	38
	ページを表示・選択する	40
	画像を編集する	41
	表示倍率を変更する	42
	領域枠を編集する	43
	文字認識を行う	44
	認識結果ウィンドウの表示を切り替える	44
	認識結果をすべて削除する	45
	元に戻す	45
	認識結果を編集する	46
	保存する	48
	ページを閉じる	50

かんたんモードを使ってみよう

[かんたんモード] の操作方法を説明します。

「読取革命」の基本的な操作を、シンプルな画面で操作できます。[かんたんモード]では、[標準モード]の 各設定が反映されます。

◆ [標準モード] から [かんたんモード] に切り替える
[かんたんモード] に切り替えます。
● [表示] をクリック
アプイト ホーム 重要 要素 質素 営業 アプリア-ション オプション ヘルブ マロパージ ム ホーム 重要 素素 営業 営業 アプリア-ション オプション ヘルブ マロパージ ム ホーム 重要 第二 ヘープ経営業年に ヘープ経営業年に ヘープ経営業年に ヘープル 第二 第二
②[かんたんモードへ] をクリック
または、ツールバーの
がんたんモード かんたん起転 F9 図 かんたんモード をクリック ② [かんたんモード] をクリック
◆画像を入力する
文字認識を行う画像を入力します。

※画像入力後にヒントを表示しない場合 は、[画像入力後、ヒントを表示する] チェックボックスをオフにします。

画像ファイルを入力する





▶離れたファイルを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ファイル を1つずつクリックして選択します。

▶連続したファイルを指定する

選択するファイルが連続して並んで いる場合、選択する範囲の先頭と末 尾のファイルを [Shift] キーを押し たままクリックすると、間に挟まれ たファイルがすべて選択できます。

- ※既に読み込んでいる画像を残したまま 次のページに画像を追加するには、[画 像ファイルを追加して読み込む] チェックボックスをクリックしてオン にします。
- ※(*.pdf)ファイル入力の詳細につい ては、「画像ファイルを開く」P.62 を 参照してください。

※使用するスキャナーを選択していない 場合は、[設定]をクリックし、使用 するスキャナーを選択してください。 (☞「スキャナーの設定」P.29)





●表示されたスキャナー入力画面の設定を行い、入力を行う

スキャナー入力画面の操作方法については、お手持ちのスキャナーの取扱 説明書を参照してください。

- 解像度は 400dpi に設定することをお勧めします。
- ※パソコンやスキャナーの性能、または設定した解像度によって、読み込 みに多少時間がかかる場合があります。

自動的にレイアウト認識され、ページ一覧ウィンドウと 画像ウィンドウに画像が表示されます。





※ 45 度以上傾いている画像は、傾き補 正できません。画像を [回転] させた あとで、傾き補正を実行してください。 (☞「回転を行う」P.41)

い。

- 傾き補正を行う 読取革命(かんたんモード) - [Singap ● [傾き] をクリック 標準モード 入力 認識 保存 拡大 縮小 戻す 全削除 傾き 回転 🔇 20 990 Singapore, ipg 傾き捕正 ※ [手動] の操作方法については、「手 Х 動傾き補正| P.84 を参照してくださ 画像の傾きを自動で 補正します。 自動 ❷いずれかを選択 ※ [見開き] の操作方法については、「見 画像の傾きを手動で 補正します。 開き補正| P.85 を参照してください。 手動 見開き画像の傾きを 見開き 補正します。 閉じる

[自動] を選択した場合は、原稿の傾きが自動で補正さ れます。自動的にレイアウト認識されます。

◆表示倍率を変更する

画像ウィンドウと認識結果ウィンドウの表示倍率を変更します。



※「拡大・縮小」の表示倍率増減幅は、「標 準モード]の「環境設定」で変更でき ます。

※ページー覧ウィンドウの表示倍率は、 [標準モード] で変更できます。ペー ジー覧ウィンドウ下部のページー覧ス ライダーを動かして、表示倍率を変更 してください。

※作成した領域枠の属性は、規定値が用 いられます。規定値は、[標準モード] で変更できます。

(☞「領域枠の属性変更」P.79)

▶領域属性

領域枠内の認識対象の属性を設定しま す。

- [文字]:文字領域として、文字認識 を行います。
- [**表**]:表領域として、文字認識を 行います。
- [画像]:画像領域になります。文字 認識の対象とはなりません。
- [図形]:直線や点、円などで構成されている領域として、認識を行います。
- [手書き]:1行の手書き文字範囲を選 択して、文字認識を行いま す。読み込んだ画像に手書 き文字が含まれている場合 に使用できます。 ※ただし、認識可能な文字 種は、アルファベット・ 数字・記号となります。

▶文字方向

- 認識する文字方向(横書き / 縦書き)を 指定します。
- [横書き]: 横書きとして、文字認識を 行います。
- [縦書き]:縦書きとして、文字認識を 行います。

▶認識モード

認識するモードを設定します。

- [日本語]:日本語領域として、文字認 識を行います。
- [英語]: 英語領域として、文字認識 を行います。

◆領域枠を編集する

必要に応じて領域枠を編集します。

領域枠を設定する

- ☞「領域枠の作成」P.75
- ☞「領域枠の選択」P.76
- ☞「領域枠のサイズ変更」P.77
- ☞「領域枠の削除」P.78





◆認識結果ウィンドウの表示を切り替える

※各表示の詳細については、「認識結果 ウィンドウの表示を切り替える」P.98 を参照してください。

認識結果の表示方法は、4 通りあります。用途に応じて切り替えることができます。







- ※候補文字のフォントサイズは、「環境 設定」で変更できます。
- ※「候補文字修正」ダイアログボックスの[一括修正を行う]チェックボックスがオフの場合は、「一括修正」ダイアログボックスは表示されずに、1文字だけ修正されます。

修正対象からはずすには

①修正しない文字画像をクリック。

- ② [修正対象からはずす]をクリック、
 または①を行わずに修正しない文字画像をダブルクリック。
 - ▶選択した文字画像がリストから削除 されます。

複数の文字画像を選択する場合

▶離れた文字画像を指定する

[Ctrl] キーを押したまま文字画像を1 つずつクリックして選択します。

▶連続した文字画像を指定する

最初の文字画像をクリックし、[Shift] キーを押したまま最後の文字画像をク リックすると、間に挟まれた文字画像が すべて選択できます。

候補文字修正で 1 文字ずつ修正する

1つの文字画像に対して複数の候補文字を選び出し、その中でもっとも近い と思われる文字を認識結果として表示します。認識結果が正しくないときは、 候補文字の一覧を表示させ、その中から正しい文字を選択して修正できます。

シンガポールのシンボルマーク:マーライオン シンガボールは、「獅子の国」という意 あり、マーライオンの上半りはすイオン 下半身は魚になっている。 シンガポールは、「獅子の国」という意 ●認識結果ウィンドウで、修正する 文字の前にカーソルをおき、ダブ ルクリック



チェックボックスがオンの場合、候補文 字修正を行った文字画像と修正文字とを 関連づけて、パターン辞書へ登録します。

▶ [一括修正を行う]

チェックボックスがオンの場合、候補文 字修正が行われるときに、「一括修正」 ダイアログボックスが開き、修正対象の 文字画像と似た文字画像の認識結果も一 度に修正します。

(☞「一括修正で複数の文字を一度に修正する」P.46)

※表示中の「候補文字修正」ダイアログ ボックスは、ダイアログボックス以外 の場所をクリックしても閉じます。

※英語認識モードで認識すると、候補文 字は表示されません。



▶候補文字一覧に正しい文字がない場合

候補文字に正しい文字がない場合は、手動で文字を入力できます。



認識結果ウィンドウで編集する

認識結果ウィンドウで認識結果を編集できます。直接文字を入力して編集 できるほか、認識結果ウィンドウで右クリックし、メニューを選択するか、 ショートカットキーでも編集が行えます。

[元に戻す]: [Ctrl] + [Z] キーを押す。
[切り取り]: [Ctrl] + [X] キーを押す。
[コピー]: [Ctrl] + [C] キーを押す。
[貼り付け]: [Ctrl] + [V] キーを押す。
[削除]: [Delete] キー、または [BackSpace] キーを押す。
[すべて選択]: [Ctrl] + [A] キーを押す。



※選択できる保存ファイル形式について は「出力形式の詳細」P.162 を参照し てください。

▶選択できる保存ファイル形式

・TIFF ファイル (*.tif,*.tiff) (注)
・TIFF [非圧縮] ファイル (*.tif,*.tiff)
・BMP ファイル (*.bmp)
・DCX ファイル (*.dcx)
・PCX ファイル (*.pcx)
・JPEG ファイル (*.jpg,*.jpeg)

ファイル形式についての説明は、「用語 解説」P.167 に記載しています。 ※カラー画像の場合は、TIFF [JPEG 圧 縮]で保存されます。白黒画像(2値 画像)の場合は、TIFF [G4 圧縮]で 保存されます。

ファイル形式が異なる画像を 1つのファイルに保存する場合

TIFF、または DCX 形式で保存してくだ さい。

現在表示されているページの 画像だけを保存する場合

BMP/PCX/JPEG 形式で保存します。複数ページを保存する場合は、ページごとに保存してください。

画像を保存する





▶保存範囲

[すべてのページ]:ページー覧ウィンドウに表示されたすべての画像 [現在のページ]:画像ウィンドウに表示された画像 [選択されたページ]:ページー覧ウィンドウで選択されたページの画像 [ページ指定]:指定されたページに該当する画像



ページー覧ウィンドウに表示されているページを閉じる方法は、次の 2 通り です。

選択したページを閉じる





基本操作

かんたんナビで対話しながら処理を行う	52
かんたんナビを表示する	52
入門ウィザードで自動認識処理を行う	55
画像を入力する	59
デジタルカメラ入力	59
スキャナー入力・・・・・	61
画像ファイルを開く	62
クリップボード画像の入力・・・・・・	64
画面キャプチャー入力	65
PDF ファイルを解析して入力する	66
ページを表示・選択する	68
クリックで直接選択する	68
前ページ・次ページで表示する	68
ページ呼出で表示する	69
すべてのページを選択する	70
ページを移動する	71
前へ・次へで移動する	71
ドラッグで移動する	72
画像の表示倍率を変更する	73
指定倍率に変更する	73
一定倍率で拡大・縮小する	73
領域の範囲指定	74
領域枠の設定 ······	75
領域枠の作成	75
領域枠の選択	76
領域枠のサイズ変更 ····································	77
領域枠の統合	78
領域枠の削除······	78
領域枠の属性変更	79
ノイズ除去	82
傾き補正	83
自動傾き補正	83
手動傾き補正	84
	85
	87
認識結果と文字画像の連動	
認識結果から文字画像を表示する	88
文字画像から認識結果を表示する	88
編集モードの切り替え	89
ドラッグモード	89
領域設定モード	90
消しゴムモード	90
作図モード	90
表編集モード	90

画像の表示位置を変える	91
レイアウト認識を行う	92
選択したページ・・・・・	92
現在のページ・・・・・	93
選択した領域	93
文字認識を行う	95
画像 / 認識結果ウィンドウを表示する	96
認識結果ウィンドウの表示を切り替える	98
切り取り・コピー・貼り付けをする	100
画像の切り取り・コピー・貼り付け	100
文字列の切り取り・コピー・貼り付け	101
削除する	102
領域枠と認識結果をすべて削除する	102
領域枠を削除する	103
文字列を削除する	104
半角・全角を変換する	105
修正機能で認識結果を編集する	106
一括修正で複数の文字を一度に修正する・	106
候補文字修正で1文字ずつ修正する	107
検索する	109
置換する	110
元に戻す	111
保存する	112
画像の保存	112
認識結果の保存	113
コンパクトファイルの保存	114
転送する	116
PDF ファイルにパスワードを設定する	117
- 印刷する	118
画像の印刷	118
認識結果の印刷	119
ページを閉じる	120
-	

かんたんナビで対話しながら処理を行う

対話形式で操作を案内する「かんたんナビ」をご用意しています。

各質問に答えていけば、「かんたんナビ」が問題解決のための操作をすばやくご案内し、「かんたんナビ」ウィンドウ内から機能を直接実行できます。また、ウィンドウ内の関連ヘルプをクリックすると、該当ヘルプが 起動します。

期待した結果が得られずお困りのときは、是非お試しください。

◆かんたんナビを表示する

初回起動時は、かんたんナビウィンドウは表示されていません。



▶形態の変更

かんたんナビウィンドウと認識結果ウィンドウの境目でマウスの左ボタンを 押したまま動かすと、ウィンドウの割合を変えることができます。



かんたんナビウィンドウのタイトルバーをマウスの左ボタンを押したまま動 かすと、「読取革命」のメイン画面から切り離して移動させることができます。



※かんたんナビウィンドウを画面内に戻すには、かんたんナビウィンドウのタイトルバーをダブルクリックします。

かんたんナビウィンドウの並びを上下左右に変更して、固定することもでき ます。



※「かんたんナビ」は、画像入力、レイ アウト認識、文字認識後に操作に沿っ た画面に自動的に切り替わります。(入 門ウィザード、またはかんたん認識処 理中は除く)



■「かんたんナビ」ウィンドウの詳細



①戻る

直前に表示したページに戻り ます。

2 HOME

最初のページに戻ります。か んたんナビで迷った場合に、 最初のページからやりなおせ ます。

€文字サイズ

表示される文字サイズを指定 します。 デフォルトの文字サイズは、 「中」です。

④操作方法

かんたんナビの操作方法を表示します。



- ・中・小
- ・最小

入門ウィザードで自動認識処理を行う

初めて「読取革命」を使用される方は、「入門ウィザード」で基本操作の流れを学ぶことができます。 入門ウィザードは、ステップ1からステップ4までを設定するだけで簡単に文字認識を実行できます。



55

複数ファイルを指定する場合

▶離れたファイルを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ファイルを1 つずつクリックして選択します。

▶連続したファイルを指定する

選択するファイルが連続して並んでいる 場合、選択する範囲の先頭と末尾のファ イルを [Shift] キーを押したままクリッ クすると、間に挟まれたファイルがすべ て選択できます。

※同じフォルダの中でだけ複数のファイ ルを指定できます。

※各ファイルの合計 999 ページまで読み込むことができます。

ステップ1・・・画像の入力

画像の読み込み方法を選択します。 次のいずれか 1 つのラジオボタンを選択してください。

▶スキャナーから読み込む

[スキャナーから]を選択すると、ステップ4で認識を実行したあとに「ス キャナー入力」ダイアログボックスが表示されます。 (☞「スキャナー入力」P.61) また、[スキャナー設定]をクリックすると、「ソースの選択」ダイアロ グボックスが表示され、スキャナーを選択できます。 (☞「スキャナーの設定」P.29)

▶ファイルを読み込む

[ファイルから]を選択し、[参照] をクリックすると「画像ファイルを 開く」ダイアログボックスが表示されます。 (☞ 「画像ファイルを開く」 P.62)



▶デジタルカメラから読み込む

[デジタルカメラから]を選択し、[参照]をクリックすると、「デジタ ルカメラ入力」ダイアログボックスが表示されます。 (☞「デジタルカメラ入力」P.59)



※画像ウィンドウに表示された画像の向 きが正しく表示されていない場合は文 字認識できません。画像の向きが正常 となるように回転させてください。

ステップ 2・・・画像の修正

▶画像の回転を行う

画像の回転を設定します。画像の回転を行う場合は、[画像の回転を行う] チェックボックスをクリックしてオンにし、次のいずれか 1 つの ラジオボタンを選択してください。 ・左 90 度 ・180 度 ・右 90 度 ・自動判定

▶画像の傾き補正を行う

[画像の傾き補正を行う] チェックボックスをクリックしてオンにする と、自動で傾き補正が行われます。

▶カラーフィルター処理を行う

[カラーフィルター処理を行う] チェックボックスをクリックしてオン にすると、自動で文字認識に最適な画像処理が行われます。



ステップ3・・・認識の種類

認識する原稿の種類を指定します。原稿の種類に合わせて、次のいずれか 1 つのラジオボタンを選択してください。



※選択できる転送ファイル形式について は「出力形式の詳細」P.162 を参照し てください。

ステップ 4・・・ 認識結果の出力

認識結果ウィンドウへ表示する、または他のアプリケーションへ転送しま す。

▶認識結果を認識結果ウィンドウへ表示する場合

[認識結果を転送する] チェックボックスはオフのまま [認識実行] を クリックします。

▶認識結果を転送する場合

[認識結果を転送する] チェックボックスをオンにして、[転送先アプリ 一覧]から転送先を選択します。

●クリック	してオン	
入門ウィザード(認識結果の出力 4/4)	×]
2.75971 2.75972 2.75973 2.75973 2.75974 2.759774 2.759774 2.759774 2.759774 2.759774 2.759	は最早の保存方法を指定してください 2 認識結果を転送する(T) 送先アフリー覧 Word doc(本文)) Word doc(本文)) Word doc(本文)) Word (T) Score(Xaky) Score(Xa	- 21つ選択
	(《 戻る(B) 認識実行(E) + キャンセル	 ● [認識実行] をクリック

画像を入力する

文字認識をする画像を「読取革命」に読み込みます。 画像の読み込みには、画像ファイル、スキャナー、デジタルカメラ、クリップボード、画面キャプチャーを 使用する方法があります。



- ▶内蔵ストロボはできるだけ発光させず に明るい場所で撮影しましょう。
- ▶三脚などを使用して手ぶれしないよう にしましょう。
- ▶原稿が傾かないように原稿の真上から 撮影しましょう。

デジタルカメラから 直接入力するための条件

- ▶デジタルカメラが、DCF に準拠して いる。
- ▶デジタルカメラ、またはメディアをパ ソコンに接続したとき、エクスプロー ラーでリムーバブルディスクと認識される。

デジタルカメラのメディアとは

- ・スマートメディア
- ・メモリースティック
- ・コンパクトフラッシュ
- ・SDカード
- ・マイクロドライブ
- ・xD-PictureCard など
- ※画像が暗かったり、原稿に傾きがあったりすると認識率が低下します。
- ※お使いのデジタルカメラが DCF に準拠しているかは、デジタルカメラの製造元に確認してください。なお、準拠していない場合は、デジタルカメラの画像をハードディスクにコピーして、画像ファイルを入力してください。

※既に読み込んでいる画像を残したま ま次のページに画像を追加するには、 [画像ファイルを追加して読み込む] チェックボックスをクリックしてオン にします。



▶常駐タスクの設定

「読取革命」では、デジタルカメラのメディアが接続されたことを常駐 タスクで監視できます。

₩ F	D アダプターを使用して接続した場
ĉ	合など、エクスプローラーでリムーバ
-	ブルメディアと認識されないものは、
È	常駐タスクで監視できません。



[常に監視する]

「読取革命」が起動していない場合でも、デジタルカメラとパソコンを 接続したときに「読取革命」が起動し、「デジタルカメラ入力」ダイア ログボックスが表示され、画像入力を行うことができます。

※前回終了時の画面モードが [かんたんモード] でも [標準モード] で「読 取革命」が起動します。

[読取革命起動中に監視する]

「読取革命」が起動しているときにデジタルカメラとパソコンを接続した場合、「デジタルカメラ入力」ダイアログボックスが表示され、画像入力を行うことができます。

※画面モードが [かんたんモード] の場合は、デジタルカメラから画 像入力できません。

[監視しない]

常に監視しません。

[終了]

常駐タスクを終了します。



▶解像度

画像のきめ細かさや情報量を表現する単 位です。画像の情報量はピクセル(画像 を構成する点の数)で表します。ドット の数が多いほど、きめ細かく美しい画像 となり、ドットの密度を表現する単位と して dpi が用いられます。

※原稿をセットするときは、原稿が傾か ないように注意してスキャナーにセッ トしてください。原稿に傾きがあると 認識率が低下します。

※既に読み込まれている画像に追加して、スキャナーからの画像を読み込みます。

スキャナーが動作しない場合

ディスプレイに表示されるエラーメッ セージをご確認ください。エラー・メッ セージを参照して該当する項目をご覧く ださい。

(☞「エラー・メッセージ」P.152)

- スキャナー入力画面の操作方法については、お手持ちのスキャナーの取扱 説明書を参照してください。
- 解像度は 400dpi に設定することをお勧めします。
- 「読取革命」独自の専用ダイアログボックスを表示させることもできます。 (☞「専用ダイアログを利用する場合」P.30)

読み込みが完了すると、画像ウィンドウに画像が表示されます。

- ※パソコンやスキャナーの性能、または設定した解像度によって、読み込み に多少時間がかかる場合があります。
- ※スキャナー入力のダイアログボックスを閉じずに連続して読み込む場合 は、「ソースの選択」ダイアログボックスで[スキャン終了後スキャンダ イアログを閉じる]チェックボックスをオフにしてください。 (IFF「スキャナーの設定」P.29)

◆画像ファイルを開く 「画像ファイルを開く」を選択する ① [ファイル] をクリック ファイル 🚽 ホーム 編集 📑 入門ウィザード(W)... Ctrl+W ② 「画像ファイルを開く】 ▲ デジタルカメラス カ(G) をクリック よキャナー設定(C)… または、ツールバーの ▲ 画像ファイルを開く(O)... Ctrl+O 入力 ①▼をクリック ☆ デジタルカメラ 曾 スキャナー ② [画像ファイル] ▲ 画像ファイル Ctrl+G をクリック 🍻 テンプレート 読み込む画像ファイルを指定する ●▼をクリックして、画像 前 画像ファイルを開 G 🕫 🖻 ファイルの保存先を選択 ファイルの場所の。 クイック アクセス ❸リストの中から 読み込むファイル デスクトップ をクリック -PC キットワーク 6 [開く] を ファイル名(N): sampleFAX_V16.tif ファイルの埋類 T): すべての画像ファイル ✓ ₩<(0)</p> クリック ~ キャンセル ▽面像ファイルを追加して読み込む(F) ❹表示されている ❷▼をクリックして、画像 ファイル名を確認 ファイルの種類を選択

▶ PDF ファイルを入力するには

複数ページの PDF ファイルは、読み込むときに「ページ指定」ダイアロ グボックスで読み込むページを指定できます。

「ページ指定」ダイアログボックスを表示するには、「環境設定」の[入力] タブで[ファイルごとにページを選択するダイアログを表示する]チェッ クボックスをクリックしてオンにしてください。

▶パスワード付き PDF ファイルを入力するには

ファイルを開くためのパスワードが設定されている PDF ファイルは、パ スワードを入力するためのダイアログボックスが表示されます。パスワー ドを入力すると、「読取革命」に読み込むことができます。

- 「パスワードの入力」ダイアログボックスに PDF ファイルを開くためのパスワードを入力します。
- [OK] をクリックします。

複数ファイルを指定する場合

▶離れたファイルを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ファイルを1 つずつクリックして選択します。

▶連続したファイルを指定する

選択するファイルが連続して並んでいる 場合、選択する範囲の先頭と末尾のファ イルを [Shift] キーを押したままクリッ クすると、間に挟まれたファイルがすべ て選択できます。

※既に読み込んでいる画像を残したまま 次のページに画像を追加するには、[画 像ファイルを追加して読み込む] チェックボックスをクリックしてオン にします。

※ PDF ファイル入力時の解像度は、「環 境設定」で設定できます。 ただし、設定した解像度で入力できる 原稿サイズを超えた場合は、認識可能 な解像度に変更され、読み込まれます。

▶ページ指定ダイアログボックスの詳細

読み込むページの指定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
○ページ指定(G) ページ(P) 1,3,6のようにページ番号を力ンマで区切って指定す。 4-8のようにページ範囲を指定してください。

PDF ファイル情報

ファイル名、ファイルの保存場所、ファイルのページ数を表示します。

読み込むページの指定

[すべてのページ]: すべてのページを読み込みます。 [ページ指定]:ページ番号をカンマで区切り、指定します。または、 読み込むページの範囲をハイフン (-) で指定します。

[次回から表示しない(常にすべてのページを読み込む)]

チェックボックスをクリックしてオンにすると、複数ページの PDF ファイルを読み込むときに「ページ指定」ダイアログボックスは表示されません。この場合、すべてのページを読み込みます。



※複数の画像ファイルを読み込んだ場 合、画像ウィンドウには最後に読み込 んだ画像が表示されます。 基本操作

◆クリップボード画像の入力

「読取革命」の画像ウィンドウに表示された画像や、その他のアプリケーションで開いた画像上でコピーや切り取りした画像を取り込むことができます。

画像を切り取り(またはコピー)する

画像の切り取り・コピーを行う場合

(☞「画像の切り取り・コピー・貼り付け」 P.100)



ディスプレイに表示されている画像を範囲指定し、「読取革命」に取り込むこ とができます。 Web ページの取り込みを行う場合などに便利です。 [画面キャプチャー入力] を選択する ① [ファイル] ファイル <u> ホーム 編集 画像</u> をクリック □ 入門ウィザード(W)... Ctrl+W ② 「画面キャプチャー入力」 デジタルカメラ入力(G)... をクリック 二
スキャナー入力(R)… 🖉 スキャナー設定(C)... または、ツールバーの 4 🚺 画像ファイルを開く(O)... Ctrl+O 入力 ■像ファイルを保存(I).. ①▼をクリック 🕼 デジタルカメラ 📄 画像を印刷(V)... 🚑 スキャナー PDFを解析して入力(J).. 画像ファイル Ctrl+O 🌆 テンプレート □ クリップボード画像の入力(B) ② [画面キャプチャー] 🚺 作業状態 をクリック 画面キャプチャー入力(U)... DJップボード 作業计算产 🗣 画面キャプチャ 範囲指定する 座標が表示されます。 Ý 👔 簡単!PDF支換ヘルプ 1. パン <u>×</u>ł 1247 Y= 192 目次(<u>C</u>) | キーワード(<u>N</u>) | 検索(<u>S</u>) | PDFファイルに変換する はじめに
 POFファイルに変換する
 2) POFファイルに変換する
 2) ROFファイルに変換する
 2) RMM 1 PDF変換の換定 いわ、内に保存されている再像ファイルを発想してPDFファイルに変現します。 ハンコンに採存している細胞ファイルと確認します。 ※複数の画像ファイルを選択して、一度に変換できます。 192 重変換対象となる画像ファイル形式 TFFファイル(*.tit.*.tiH)
 ※非圧縮/GR圧縮/G4圧縮/JPEG圧縮/Ext/PackEitsに対応 EMP 7z-(ii-(* hvo) JPEG77-fill (* ipg.* ipeg) PNG77-(1)-(* png) 47.0 (* zit ・GFンアイルでをおり、クレックト、コンテキストメニューから「額単 LPDF変換」を離れします。
・変換款の画像ファイルが置かれているフォルダー内に、面像ファイルが作成されます。 取り込む部分 説えておこう ・ 面像ファイ) を範囲指定 -イル内に文字認識された補城がない場合は、画像領域としてPDFファイルが作成されます 画様プライルゲームとするBater University ホック・アルタ海 シックスの基本 変換対象外の画像ファイルを含む複数ファイルを選択した場合、変換対象外のファイルは変換されません 複数のファイルを12のファイルに含とめて整映する場合は、「<u>限用」にや空気的な空</u>リタイアログボックス(※ (☞ 「領域の範囲指定 | P.74) 実行結果 (le -1M THE STATE ・DFファイムであり 際別した運行アイムをおクリックし、コンテキストメニューカップ発展上PDF支援しを提出します。 ・ 安後前の亜後ファイムを選われているフォルジー内に、亜体ファイルと同名のDFファイルが付 sabta [画面キャプチャー入 力] した範囲が新規画像 として表示されます。

◆画面キャプチャー入力

- ※ [画面キャプチャー入力]を選択する と、「読取革命」のウィンドウは最小 化されます。選択する前に不要なウィ ンドウは閉じてください。
- ※ [画面キャプチャー入力] を中止する にはキーボードの [Esc] キーを押 します。
- ※ Windows の [画面のプロパティ]の 色数の設定によって、キャプチャーす る画像のビット数が変わります。色数 が 256 色に設定されている場合は 8 ビットへ、色数が 16 ビット、24 ビッ ト、32 ビットに設定されている場合 は 24 ビットの画像になります。

基本操作

PDF ファイルを解析して入力する

読み込むファイルがテキストデータを含む PDF ファイルの場合、テキストデータを解析して認識結果を表示 できます。

▶対象となる PDF ファイル

- ・「読取革命」で作成された PDF ファイル
- PDF1.2~1.7の仕様に準拠し、Adobe Acrobat で作成された PDF ファイル
 ※ PDF1.7 仕様のパッケージ形式には 対応していません。

解析可能な PDF ファイルの制限事項

- ▶ PDF ファイルで使用している、[圧縮 方式 / カラースペース / フォント / グ ラフィックス]の一部の設定には対応 していないため、データを取得できな い場合があります。
- ▶ PDF ファイルに文字データが存在しない場合は、画像として入力します。 「読取革命」に入力後、文字認識を行ってください。
- ▶ Unicode、Windows で使用できない特殊記号などの文字は対応していません。
- ▶日本語、英語以外の文字は対応してい ません。
- ▶フォームデータは読み込みできません。

複数の PDF ファイルを選択する場合

選択する PDF ファイルが連続して並ん でいる場合、選択する範囲の先頭と末尾 のファイルを [Shift] キーを押したまま クリックすると、間に挟まれたファイル がすべて選択できます。

※ PDF ファイル入力時の解像度は、「環 境設定」で設定できます。 ただし、最大原稿サイズを超えた場合 は、認識可能な解像度に変更され、読 み込まれます。





▶ 複数ページの PDF ファイルを入力するには

複数ページの PDF ファイルは、読み込むときに「ページ指定」ダイアログボックスで読み込むページを指定できます。

(☞「ページ指定ダイアログボックスの詳細」P.67)

「ページ指定」ダイアログボックスを表示するには、「環境設定」の[入力] タブで[ファイルごとにページを選択するダイアログを表示する]チェック ボックスをクリックしてオンにしてください。

▶パスワード付き PDF ファイルを入力するには
ファイルを開くためのパスワードが設定されている PDF ファイルは、パス
ワードを入力するためのダイアログボックスが表示されます。パスワードを
入力すると、「読取革命」に読み込むことができます。
① 「パスワードの入力」ダイアログボックスに PDF ファイルを開くための
パスワードを入力します。
 [OK] をクリックします。

■ページ指定ダイアログボックスの詳細

PDFファイル情報 ファイル名: sample.pd 場所: C:¥Users¥ ページ数: 3 ペ・	f /sntest¥Desktop¥Files −3)
 読み込むページの指定 ● すべてのページ(A) ○ ページ指定(G) 	ページ(ア) 1,3,6 のよびにページ番号をかしつで区切って指定するか 4-6 のようペページ期目を指定してくびたい。

PDF ファイル情報

ファイル名、ファイルの保存場所、ファイルのページ数を表示します。

読み込むページの指定

[すべてのページ]:すべてのページを読み込みます。

[ページ指定]:ページ番号をカンマで区切り、指定します。または、 読み込むページの範囲をハイフン (-) で指定します。

[次回から表示しない(常にすべてのページを読み込む)]

チェックボックスをクリックしてオンにすると、複数ページの PDF ファイルを読み込むときに「ページ指定」ダイアログボックスは表示されません。この場合、すべてのページを読み込みます。



※複数ページの PDF ファイルを読み込んだ場合、画像ウィンドウには最後に読み込んだ画像が表示されます。

ページを表示・選択する

編集作業を行うページ(画像)を選択します。ページをクリック、またはメニューから選択できます。

◆クリックで直接選択する

ページ一覧ウィンドウに表示されたページをクリックして直接選択します。

複数ページを指定する場合

▶離れたページを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ページを1 つずつクリックして選択します。

▶連続したページを指定する

選択するページが連続して並んでいる場合、選択する範囲の先頭と末尾のページを [Shift] キーを押したままクリックすると、間に挟まれたページがすべて選択できます。

※最後にクリックしたページが枠で囲ま れます。



◆前ページ・次ページで表示する

現在のページより1つ前のページ、または1つあとのページを選択します。

「前ページ」または「次ページ」を選択する ● [表示] をクリック 編集 認識 ホーム 画像 領域 結果 表示 💶 前ページ ▲ 前八 ページ幅を基準に 🕙 拡大 21% Ŧ ページ高さを基準に 🔍 縮小 🛄 次ページ ▼ 次へ 全体表示 №ページ呼出 表示ページ ページ移動 表示倍率 ▶前のページを表示する場合 ▶次のページを表示する場合 ❷ [次ページ] をクリック ❷ [前ページ] をクリック または、ページ一覧ツール または、ページー覧ツール バーの バーの ▲ ボタンをクリック <── ボタンをクリック

- ◆ページ呼出で表示する ページ番号を指定してページ(画像)を選択します。 [ページ呼出] を選択する ● [表示] をクリック 表示 ホーム 編集 画像 領域 結果 認識 ページ幅を基準に (*)、拡大 10% 🛴 前ページ 🔰 🔺 前ヘ ページ高さを基準に 🔍 縮小 🛶 次ページ ▼ 次へ 全体表示 № ページ呼出 表示ページ ページ移動 表示倍率 ❷ [ページ呼出] をクリック または、ページ一覧ツールバーの n. <── ボタンをクリック ページを指定する ●いずれかをクリック してオン ページ呼出 х ●先頭ページ(F)
 → 末尾ページ(E)
 → 指定ページ(G): 2 < ページ(P) (1~3) OK キャンセル ❷ [OK] をクリック
- ※[指定ページ]を選択した場合は、表示するページ番号を半角数字で入力、または▲▼をクリックしてページ番号を変更してください。
- ※[指定ページ]に末尾ページを超えた 数字を入力すると末尾ページを表示し ます。

基本操作

◆すべてのページを選択する

ページー覧ウィンドウに表示されているすべてのページ(画像)を一度に選択 します。



ページを移動する

ページ一覧ウィンドウに表示されたページ(画像)は、表示順序を入れ替えることができます。

複数ページを指定する場合

▶離れたページを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ページを1 つずつクリックして選択します。

▶連続したページを指定する

選択するページが連続して並んでいる場合、選択する範囲の先頭と末尾のページを [Shift] キーを押したままクリックすると、間に挟まれたページがすべて選択できます。



◆前へ・次へで移動する

選択したページの表示順序が1つずつ移動します。




画像の表示倍率を変更する

画像ウィンドウに表示されている画像の表示倍率を変更します。 画像のかすれやつぶれの確認、小さい領域枠の編集や各種設定を手動で行う場合に、作業のしやすい表示倍 率を選択できます。表示倍率は、画像全体を対象に変更されます。 変更方法には、倍率を指定する方法と一定倍率で拡大・縮小する方法の2通りがあります。



※ [拡大・縮小] の表示倍率増減幅は、「環 境設定」で変更できます。 基本操作

領域の範囲指定

範囲指定をして、画像の部分的な修正(消去・色の反転・トリミング・ノイズ除去・長方形化・カラードロッ プアウト)を行うことができます。なお、回転・傾き補正・上下反転・左右反転・傾斜・リサイズ・シャープネス・ エッジ強調・減色・明るさ・コントラスト・ガンマ補正・カラーフィルターは、画像全体に対して実行され ますので、範囲指定は必要ありません。

(領域設定モード)

領域設定モードにする ● [編集] をクリック ホーム 編集 画像 領域 結果 表示 認識 アプリケーション オプ ☆切り取り 通すべて選択
 ☆コピー
 ☆全剤除
 ☆ 5 A, m 貼り付け 🔀 削除 ドラッグモード 領域設定モード 消しゴムモード 作図モード 表編集 元に戻す 元に戻す 編集 編集モード ② [領域設定モード] をクリック または、標準ツールバーの └─↓ ← ボタンをクリック 範囲指定する ※画像全体を選択する場合は、画像ウィ ①画像ウィンドウで、範囲指定する にんにくと唐辛子のシンプルパスター ンドウをクリックして、[編集] メ 部分の角にマウスポインターを合 ニューの [すべて選択] を実行してく 基本のレシピを覚えておけば、パスタのバ わせ、マウスの左ボタンを押す ださい。 リエーションがひろがります。 ❷左ボタンを押したままマウスを ~にんにくと唐辛子のシンプルパスタ~ 移動させ、範囲指定する部分を 基本のレシピを覚えておけば、パスタのバ 枠で囲む リエーションがひろがります。 €マウスの左ボタンを放す

領域枠の設定

複雑なレイアウトの原稿は、手動で領域枠の設定を行うことができます。また、誤った認識をした領域枠の 属性を変更して、認識実行前に正しい属性に手動で設定します。 ※領域枠とは、画像を文字認識するための属性(文字・表・画像・図形)や、範囲を表す枠のことです。

領域設定モード



複数の領域枠を選択する場合

[Shift] キーを押したまま選択する領域 枠をクリックします。 または、選択する複数の領域枠を範囲指 定します。

すべての領域枠を一度に選択する場合

画像ウィンドウをクリックして、[編集] メニューの [すべて選択] を実行します。

選択を解除する場合

画像ウィンドウ上の領域枠外をクリック します。複数の領域枠を選択していて、 1つだけ解除する場合は、[Shift] キー を押したまま解除する領域枠の内側をク リックします。

◆領域枠の選択

領域枠を確定したあとの領域枠の属性・サイズ変更や、領域枠を限定した文字 認識をさせるには、領域枠を選択しておく必要があります。選択方法には、ク リックによる選択と範囲指定による選択の2通りがあります。







操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)

77



◆領域枠の属性変更

領域枠の属性、および規定値を変更します。

規定値を変更する場合は、領域枠を選択せずに手順2以降の操作を行うか、 領域枠外にマウスポインターを合わせてダブルクリックし、手順3の操作を 行ってください。



※[領域属性] - [自動判定]を選択すると、範囲指定した領域の属性が自動 判定されます。

▶ [規定値として設定]

チェックボックスをクリックしてオンに すると、設定内容が規定値として保存さ れます。

▶ [単語辞書と照合する]

チェックボックスをクリックしてオンに すると、単語辞書を参照しながら文字認 識が行われます。頻繁に出てくる単語を 単語辞書に登録しておくと認識率が向上 します。 基本操作

■ [認識] タブの詳細

属性変更			:
認識 変換			
領域属性		文字種	
● 自動判定(A)	○ 文字(M)	✓ ひらがな(F)	☑ 漢字(第二水準)(H)
	○ 表(T)	カタカナ(K)	✓ アルファベット(E)
	○ 画像(I)	✓ 漢字(第一水準)(G)	☑ 数字(N)
	〇 図形(R)	☑ ユーザー定義(Y)	☑記号(Q)
	○ 手書き(0)		(U)
認識モード		☑ 単語辞書と照合する((5)
●日本語(J)	○英語(V)	読取順序	1 (1~3)
文字方向			• (1 5)
○ 自動判定(L)	● 横書き(B)		
	○ 縦書き(P)		
□規定値として設定([0)		OK キャンセル

領域属性

各ラジオボタンを選択して、領域枠内の認識対象の属性を設定します。

[自動判定]:レイアウト認識で得られた領域属性を採用し、文字認識を行 います。規定値は[自動判定]になっています。既存の領域 枠の属性は、[自動判定]に変更できません。

- [文字]:文字領域として、認識を行います。
- [表]:表領域として、認識を行います。
- [画像]:画像領域として、認識を行います。
- [図形]:直線や点、円などで構成されている領域として、認識を行います。
- [手書き]:1行の手書き文字範囲を選択して、文字認識を行います。読み込んだ画像に手書き文字が含まれている場合に使用します。

認識モード

各ラジオボタンを選択して、認識するモードを設定します。

- [日本語]:日本語領域として、文字認識を行います。
- [英語]:英語領域として、文字認識を行います。

文字種

各チェックボックスを選択して、認識する文字の種類を限定します。 [ひらがな]:ひらがなの領域として、文字認識を行います。 [カタカナ]:カタカナの領域として、文字認識を行います。 [漢字(第一水準)]:漢字の領域として、文字認識を行います。 [漢字(第二水準)]:漢字の領域として、文字認識を行います。 [アルファベット]:アルファベットの領域として、文字認識を行います。 [数 字]:数字の領域として、文字認識を行います。 [記 号]:記号の領域として、文字認識を行います。 [ユーザー定義]:任意の全角文字を定義して、文字認識を行います。

文字方向

各ラジオボタンを選択して、認識する文字方向(横書き / 縦書き)を指定 します。

[自動判定]:レイアウト認識で得られた領域枠内の文字方向を採用し、文字認識を行います。

[横書き]:横書きの文書として、文字認識を行います。

[縦書き]:縦書きの文書として、文字認識を行います。

読取順序

選択した領域の読取順序を変更します。

▲▼をクリックして変更するか、数字を入力して読取順序を変更します。

※文字認識の対象は[文字]、[表]、[手 書き]領域です。

※ [自動判定] では、手書き文字を [手 書き] の属性として認識できません。

※ [手書き] では、認識可能な文字種は、 アルファベット・数字・記号です。

▶英文書の場合

認識モードを [英語] にしてください。 [英語] を選択すると、英文書専用の文 字認識が行われるため、[日本語] の場 合よりも認識率が向上します。 認識モードを [英語] にした場合、[文 字種]、[文字方向] は指定できません。

▶日英混合文書の場合

認識モードを [日本語] にしてください。

▶改行の例

原文

今日は良い 天気だ。 散歩にでも 行こう。

[行毎]

今日は良い 天気だ。 散歩にでも 行こう。

[なし]

今日は良い天気だ。散歩にでも行こう。

[自動判定]

今日は良い天気だ。 散歩にでも行こう。 ※認識結果ウィンドウの幅が狭いと、設 定と異なるところで改行されて見える 場合があります。幅の調整をしてくだ さい。

▶ 空白(先頭)の例

原 文 今日は良い天気だ。 **[あり]** 今日は良い天気だ。 **[なし]** 今日は良い天気だ。

▶空白(文字間)の例

原文ABC [あり]ABC [なし]ABC

▶原稿どおりにする場合の設定例

[改行] →行毎 [空白(先頭・文字間)] →なし [アルファベット・数字・記号・カタカナ] →自動判定

▶文書サイズを小さくする場合の設定例

【改行】→なし 【空白(先頭・文字間)]→なし 【アルファベット・数字・記号・カタカナ】 →半角

▶英文書の設定例

[改行] →自動判定 [空白 (先頭・文字間)] →なし [アルファベット・数字・記号・カタカナ] →自動判定

■ [変換] タブの詳細

属性変更			×
認識 変換			
改行 ● 行毎(A) ○ なし(B) ○ 点動制定(X)	空白(先頭) ③ あり(E) 〇 なし(E)	空白(文字間) ④ あり(<u>G</u>) 〇 なし(<u>1</u>)	
 アルファベット 全角() 半角(L) 単角(L) ● 自動判定(<u>M</u>) 	数字 ○ 全角(<u>N</u>) ○ 半角(<u>P</u>) ● 自動判定(<u>Q</u>)	記号 〇全角(E) 〇半角(S) ⑧自動判定(D)	カタカナ 〇 全角(U) 〇 半角(V) ④ 自動判定(W)
√規定値として設定(D)		0	DK キャンセル

改行

改行の設定を行います。 【 **行 毎**】:行ごとに改行します。 【 な し 】:改行しません。 【**自動判定】**:行ごとに改行の必要性を自動判定します。

空白(先頭)

行頭に空白を挿入する設定を行います。 [あり]:行頭に空白を挿入します。 [なし]:行頭に空白を挿入しますん。

空白(文字間)

文字間に空白を挿入する設定を行います。 [あり]:文字間に空白を挿入します。 [なし]:文字間に空白を挿入しますん。

アルファベット

アルファベットの表示を全角 / 半角に設定します。 [全角]: アルファベットをすべて全角にします。 [半角]: アルファベットをすべて半角にします。 [自動判定]: 画像での大きさを見て、全角か半角かを自動判定します。

数字

数字の表示を全角 / 半角に設定します。 [全角]:数字をすべて全角にします。 [半角]:数字をすべて半角にします。 [自動判定]:画像での大きさを見て、全角か半角かを自動判定します。

記号

記号の表示を全角 / 半角に設定します。 [全角]:記号をすべて全角にします。 [半角]:記号をすべて半角にします。 [自動判定]:画像での大きさを見て、全角か半角かを自動判定します。

カタカナ

カタカナの表示を全角 / 半角に設定します。 [全 角]: カタカナをすべて全角にします。 [半 角]: カタカナをすべて半角にします。 [自動判定]: 画像での大きさを見て、全角か半角かを自動判定します。

ノイズ除去

白黒画像(2値画像)の範囲指定された部分からノイズ(黒点状の汚れ)を除去します。ノイズは、認識率 を低下させる大きな原因となります。ノイズ除去を行ってから文字認識を実行されることをお勧めします。



<u>傾き補正</u>

画像ウィンドウに表示された画像に対して、自動的に傾斜角度を検出し傾きを補正します。また、傾き補正 は手動でも行えます。 画像が見開きページの場合は、左右のページごとに自動・手動で傾きを補正できます。

※45度以上傾いている画像は、傾き補 正できません。画像を[回転]させた あとで、傾き補正を実行してください。 (☞ [回転] P.87)

※ツールバーのボタンには、前回選択した機能を示すアイコンが前面に表示されます。同じ操作を行う場合は、ボタン部分をクリックするだけで前回と同じ操作を実行できます。



(☞「元に戻す」P.111)



◆手動傾き補正

[手動] をクリックして、補正します。傾き角度調整スライダーを動かして、 画像の傾きを補正できます。



画像の拡大表示、または縮小表示ができ ます。

▶ [グリッド]

[グリッド] チェックボックスをクリッ クしてオンにすると、グリッド線に画像 を合わせて水平な位置を確認できます。

▶ [傾き角度]

[傾き角度] のスライダーを左右に動か し、傾きを補正できます。 または、[-] / [+] をクリック、[傾き 角度] テキストボックスに直接入力でき ます。(-45.0 ~+45.0 度までの数値)



(☞「元に戻す」P.111)





●傾き角度調整スライダーを動かす





設定した角度に補正されます。

操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)

◆見開き補正

ページの境目を指定し、画像を見開きの形で傾き補正します。[自動] と[手動] の 2 通りが用意されています。

自動補正

ページの境目を指定し、[自動]をクリックすると、左右ページの傾き補正が同時に行われます。



手動補正

ページの境目を指定し、[手動] ボタンをクリックすると、「見開き補正 (手動)」 ダイアログボックスが表示されます。左右のページの傾き角度を手動で設定 できます。





▶ [表示倍率]

画像の拡大表示、または縮小表示ができ ます。

▶ [グリッド]

[グリッド] チェックボックスをクリッ クしてオンにすると、グリッド線に画像 を合わせて水平な位置を確認できます。

▶ [傾き角度]

[傾き角度] のスライダーを左右に動か し、傾きを補正できます。 または、[-] / [+] をクリック、[傾き 角度] テキストボックスに直接入力でき ます。(-45.0 ~+45.0 度までの数値)



 ①横書き文書を縦方向に読み込んだ画像
 ②縦書き文書を横方向に読み込んだ画像
 上記の条件の画像は、補正実行後、[回転] を行ってください。
 (☞ 「回転」 P.87)

操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)









回転

画像ウィンドウに表示された画像の向きを変更します。 認識は画面に表示されている文字方向に対して行いますので、画像ウィンドウに表示された画像の向きが正 しく表示されていない場合は文字認識できません。画像の向きが正常となるように回転させてください。

※ツールバーのボタンには、前回選択した機能を示すアイコンが前面に表示されます。同じ操作を行う場合は、ボタン部分をクリックするだけで前回と同じ操作を実行できます。

※画像の回転は、画像全体に対して行われます。部分的な回転はできません。

操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)





87

認識結果と文字画像の連動

認識結果の文字を選択すると、選択した文字に対応する文字画像が反転して表示されます。また、文字画像 を選択すると、選択した文字画像に対応する認識結果の文字が反転して表示されます。選択した箇所が互い に文字画像と認識結果のどの部分に該当するかを知るのに便利です。

入

イン

. ヘルプを表示するには (F1) を押してくた 文字画像をクリック

ド 男 む 家 が 多 建 新 ご く 物

¹U²U³L⁴I⁵t⁶J⁷j⁶J⁹i¹⁰1

◆認識結果から文字画像を表示する 認識結果から文字を指定する ★-ム 編集 画像 領域 结果 *-認識 アプリケーション オプション ヘルプ 83 アブリ ページー覧 × 0 4 それぞれの民族が共生・共存して で人種は、華人、マレー ンスーン気候で一年を通して常夏のシにより秋から春にかけて雨季にエ れぞれの民族が共生・共存してい 人種は の夏に似ている。 えー により秋から春にかけて雨季に入 **当下にあるため、高温多湿である** 26 i ン気候で一年を通して常夏の ル 華人、マレー人 の暮ら Ø 幕らし Ĺ 人 インド インド 対応する文字画像が反転表 認識結果の文字の前 示されます。 にカーソルをおく コ女食方は多建し共事がごく物 化 コ 女 莨 方 は 多 建 が I 共 事 が ご く 物 とが 2U 2L 41 5t 6J 7j 8J 7i 81 ۱L ヘルプを表示するには (F1) を押してく) ◆文字画像から認識結果を表示する 領域設定モード 文字画像を指定する 结取茶会(標準モード)。(Se 1 × ø× 画像 領域 結果 *-認識 アプリケーション オプション ヘルプ 3-6 12.00 かんたんモード 入力 レイアウト認識 文字認識 保存 × P @ @ 81 人種は、華人、マーの夏に似ている。 それぞれの民族が共生・共存して で人種は、華人、マレー本の夏に似ている。 ンスーン気候で一年を通して常夏 ĩ ンにより秋から春にかけて雨季に 道直下にあるため、 れぞれの民族が共生・共存してい スーン気候で一年を通して常夏の により秋から春にかけて雨季に入 直下にあるため、高温多湿である 26 il ル 華人、マレー人、 の暮ら Ø 暮ら 高温多湿である L L

~

対応する認識結果の文字

が反転表示されます。

化 コ 女 食 方 は 多 建 が 1 共 事 が こ く 物

インド

画像が見えにくい場合

画像ウィンドウの表示倍率を変更して見 やすくできます。 (☞「画像の表示倍率を変更する」P.73)

編集モードの切り替え

画像ウィンドウには、5 つの編集モードがあります。使用する機能に応じて、編集モードを切り替えてくだ さい。



※ドラッグモードの詳細については「画像の表示位置を変える」P.91 を参 照してください。

◆領域設定モード

画像の編集操作や、レイアウト枠を選択する場合は領域設定モードで行います。



◆消しゴムモード

画像内の黒点や汚れを、実際に消しゴムを使うようにして消去できます。



◆作図モード

画像領域内に作図を行う場合に選択します。



◆表編集モード

表領域の詳細設定を行う場合に選択します。罫線の追加や消去、セルごとの属 性変更が行えます。画像ウィンドウ内に表属性の領域枠がある場合に選択でき ます。



画像の表示位置を変える

ドラッグモードを選択し、マウスポインターが手の形になっているとき、マウスの左ボタンを押したまま上 下左右にスクロールすることで画像の移動が行えます。 ※画像全体が表示されているときは、スクロールできません。



ドラッグモード

レイアウト認識を行う

入力された画像に対して、文字・表・画像・図形の属性を判定し、領域枠を設定します。領域枠の設定は、自動・ 手動いずれも可能です。

※レイアウト認識を行うときの領域属性の設定については、「領域枠の属性変更」P.79 を参照してください。

◆選択したページ

ページー覧ウィンドウで選択されているページ(画像)に対して、レイアウト 認識が実行されます。

ページを選択する 10.110.00 底这先770 9 **3 4** 9 **6 6 6 6** ページをクリック 1 [選択したページ] を選択する ● [認識] をクリック アプリケーション ホーム 絙隹 面侮 領域 結里 表示 認識 6 選択したページ 現在のページ 選択した領域 選択したページ 現在のページ 選択した領域 かんたん認識 見出し レイアウト認識 文字認識 かんたん認識 ❷ [選択したページ] をクリック または、ツールバーの レイアウト認識 ①▼をクリック □ 選択したページ F4 ② [選択したページ] □ 現在のページ F5 品 選択した領域 F11 をクリック 実行結果 ページー覧ウィンドウで選択されたページがレイアウト認識されます。 レイアウト認識後は領域枠が表示され、領域枠は文字や画像・図形・表 などの属性ごとに色分けされ、それぞれに読取順序が設定されます。

※読取順序は[領域]- [読取順序変更]で変更できます。

複数ページを指定する場合

▶離れたページを指定する

[Ctrl] キーを押したまま、ページを1 つずつクリックして選択します。

▶連続したページを指定する

選択するページが連続して並んでいる場合、選択する範囲の先頭と末尾のページを[Shift]キーを押したままクリックすると、間に挟まれたページがすべて選択できます。

※ツールバーのボタンには、前回選択した機能を示すアイコンが前面に表示されます。同じ操作を行う場合は、ボタン部分をクリックするだけで前回と同じ操作を実行できます。

※文字領域と他の領域が重なっている と、正しくレイアウト認識できない場 合があります。文字領域と他の領域が 重なっている場合は、手動で領域枠を 設定して認識してください。

※領域枠の色と属性の対応は、「環境設 定」で確認・変更できます。

※読取順序の表示 / 非表示は、「環境設定」 で設定できます。 画像ウィンドウに表示されているページ(画像)に対して、レイアウト認識が 実行されます。

- ※ツールバーのボタンには、前回選択した機能を示すアイコンが前面に表示されます。同じ操作を行う場合は、ボタン部分をクリックするだけで前回と同じ操作を実行できます。
- ※文字領域と他の領域が重なっている と、正しくレイアウト認識できない場 合があります。文字領域と他の領域が 重なっている場合は、手動で領域枠を 設定して認識してください。
- ※領域枠の色と属性の対応は、「環境設 定」で確認・変更できます。
- ※読取順序の表示/非表示は、「環境設定」 で設定できます。



◆選択した領域

◆現在のページ

画像ウィンドウに表示されたページ内で範囲指定した領域、または選択した1 つの領域枠を対象としてレイアウト認識が実行されます。





▶読取順序

指定した範囲内に既に領域枠が存在する 状態で[選択した領域]を実行した場合、 読取順序が変更される場合があります。 また、画像ウィンドウに既に領域枠が存 在し、領域枠を含まない範囲を指定した 場合は、読取順序の最後に追加されます。

※読取順序は[領域] - [読取順序変更] で変更できます。

文字認識を行う

入力された画像に対して文字領域・表領域内の文字・図形領域を認識します。 ページー覧ウィンドウで選択されたページ(画像)に対して実行されます。

※ツールバーのボタンには、前回選択した機能を示すアイコンが前面に表示されます。同じ操作を行う場合は、ボタン部分をクリックするだけで前回と同じ操作を実行できます。

▶認識対象文字サイズ

認識の対象となる文字サイズは、6~ 60ポイントです(400dpiの場合)。 文字サイズが認識対象外の場合、正しく 認識されないことがあります。

※レイアウト認識、または領域設定が行われていない場合は、自動的にレイアウト認識したあとに全領域を文字認識します。



※認識結果の表示方法は4通りあります。用途に合わせて表示を切り替えて ください。

(☞「認識結果ウィンドウの表示を切り替える」P.98)

画像 / 認識結果ウィンドウを表示する

画像ウィンドウと認識結果ウィンドウを任意に切り替えて画面に表示させることができます。 ※ただし、認識結果がハイパーチェッカーの場合は、この機能は無効となります。

1 メニューを選択する	7
【	
]-
 ▶画像ウィンドウと認識結果ウィン ▶認識結果ウィンドウを表示する場合 ② [画像と認識結果を表示]を クリック または、標準ツールバーの ■ (ボタンをクリック) 	合 フ
 ■像ウィンドウを表示する場合 ② [画像を表示] をクリック または、標準ツールバーの ■「ボタンをクリック」 	

※認識結果の表示方法は、変更できます。 (☞「認識結果ウィンドウの表示を切り替える」P.98)

2 実行結果

[画像と認識結果を表示]を選択した場合 画像ウィンドウと認識結果ウィンドウを表示します。



▶ [画像を表示] を選択した場合 画像ウィンドウだけを表示します。



▶ [認識結果を表示]を選択した場合 認識結果ウィンドウだけを表示します。



認識結果ウィンドウの表示を切り替える

認識結果ウィンドウでの表示を [テキスト表示]、[領域表示]、[カラーリアル表示]、[ハイパーチェッカー] から選択できます。



- ※領域表示]の場合、認識結果ウィンド ウの表示倍率は、2~400%まで設定 できます。
- ※ [領域表示] の場合、認識結果文字列 のフォント名・文字サイズ・文字色・ 行間・文字間を変更できます。フォン トを設定することで認識結果を読み込 んだ画像に、より近付けることができ ます。

※ [カラーリアル表示] の場合、認識

※「カラーリアル表示」の場合、認識結

果文字列のフォント名・文字サイズ・

文字色・行間・文字間を変更できます。

フォントを設定することで認識結果を 読み込んだ画像に、より近付けること

400%まで設定できます。

ができます。

結果ウィンドウの表示倍率は、2~

領域表示

縦書き・横書きなどのレイアウトが反映されます。 バックグラウンド(背景など)は表示されません。



[テキスト表示] から [領域表示] に変更されます。

カラーリアル表示

ハイパーチェッカー

縦書き・横書きなどのレイアウトが反映され、カラー画像などではバック グラウンド(背景など)が表示されます。 認識結果を、読み込んだ画像に近い形で見ることができます。



- ※[ハイパーチェッカー]の場合、認識 結果ウィンドウの表示倍率は変更でき ません。
- ※[ハイパーチェッカー]の場合、認識 結果文字列のフォント名・文字サイズ を変更できます。

画像と認識結果が1行ずつ表示されます。画像と認識結果を比較しながら 編集するときに便利です。[ハイパーチェッカー]の場合、改行は入力でき ません。



切り取り・コピー・貼り付けをする

画像ウィンドウや認識結果ウィンドウに表示された画像や文字列は、切り取り、コピー、貼り付けが行えます。





切り取りとコピーの違い

▶「切り取り」を選択して貼り付けた場 合、選択した文字列が切り取られ、貼 り付けられます。

こくと<mark>シンプルパスタ〜</mark> - シピを覚えておけば、<u>唐辛子の</u>パ 、

▶「コピー」を選択して貼り付けた場合、 選択した文字列は切り取られず、貼り 付けられます。

こくと<u>唐辛子の</u>シンブルパスタ〜 ノシピを覚えておけば、<u>唐辛子の</u>パ [、]

文字列をキー操作で編集するには

文字列を範囲選択して、下記の方法で編 集できます。

【文字列の削除】

[Delete] キー、

または [BackSpace] キーを押す。

【文字列の切り取り】

[Ctrl] + [X] キーを押す。

【文字列のコピー】

[Ctrl] + [C] キーを押す。

【文字列の貼り付け】

[Ctrl] + [V] キーを押す。

本操

削除する

現在のページの領域枠と認識結果を削除します。

※ページー覧ウィンドウに表示されたページ (画像) を [読取革命] から削除するには [ページを閉じる] P.120 を参照してください。



操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)

実行結果 SE Re SE TO TO And X UNDO Director O Director O Director D Mil 营 WAX YO すべての領域枠と認識結果が 削除されます。 ◆領域枠を削除する 領域枠を選択する は取革金/標準モード)。[5 アプリケーション オブション ALC ▲ 前へ ▼ 次へ ○福を基準に ○ 拡大 48% ▼ パージー館 単に分割 かんたんナビ 目標に分割 ■

全体表示

🙆 🖳 🖉 🎾 🦆 🔍 🔍 🛲

x

1-11-11

a

基本操作

領域設定モード

8

かんたんモードイ

デキスト表示
 「読 デキスト表示
 「読 模域表示
 「読 カラーリアル表示

削除する領域枠をクリック

7-1.11-

ラ・シンガプー 一語:進めシンガ

Utrah

- 16 🖪 🖦 🗶 16 18

■ ハイパーチェッカー

操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)

※削除対象の領域枠に認識結果がある場 合は、確認のメッセージダイアログ ボックスが表示されます。



操作を取り消すには

(☞「元に戻す」P.111)



半角・全角を変換する

選択された文字列を、半角や全角に変換できます。変換対象となる文字列は、アルファベット・数字・記号(一 部)・カタカナです。



基本操作

修正機能で認識結果を編集する

「読取革命」には、認識結果の文字列に対して自動で文字を修正する「一括修正」や「候補文字修正」があります。

修正する文字を指定する

シンガボールのシンボルマーク:マーライオン シンガボールは、「獅子の国」という意味が あり、マーライオンの上半身(ゴライオ)認識結果ウィンドウで、修正す る文字の前にカーソルをおく

一括修正で複数の文字を一度に修正する

形状の似た文字を検索し、一括して修正する機能です。修正作業を効率的に行うことができます。

一括修正の対象は表示しているページだけです。



ツールバーから表示する場合

認識結果ウィンドウで文字の前にカーソルをおくと、候補文字修正ツール バーに候補文字が最大10文字まで表示されます。



[一括修正] と [文字列の置換] の違い

▶ [一括修正]

「読取革命」の認識結果を対象にして修 正を行います。修正対象の文字画像と認 識結果を確認しながら修正できます。固 有名詞や旧字体など、認識結果からだけ では、正しいか正しくないか判断しにく い文字を含んでいる場合には[一括修正] で修正することをお勧めします。 既に一括修正で修正された文字や、キー ボードから直接入力された文字は[一括 修正]の対象になりません。[文字列の 置換]を行ってください。

▶ [文字列の置換]

認識結果ウィンドウに表示されている文 字列を対象にして、置換を行います。

※候補文字のフォントサイズは、「環境 設定」で変更できます。

※「候補文字修正」ダイアログボックスの[一括修正を行う]チェックボックスがオフの場合は、「一括修正」ダイアログボックスは表示されずに、1文字だけ修正されます。

修正対象からはずすには

 ①修正しない文字画像をクリック。
 ② [修正対象からはずす]をクリック、 または①を行わずに修正しない文字画 像をダブルクリック。

▶選択した文字画像がリストから削除 されます。

複数の文字画像を選択する場合

▶離れた文字画像を指定する

[Ctrl] キーを押したまま文字画像を1 つずつクリックして選択します。

▶連続した文字画像を指定する

最初の文字画像をクリックし、[Shift] キーを押したまま最後の文字画像をク リックすると、間に挟まれた文字画像が すべて選択できます。





[修正後の文字] テキストボックスの文字は、 変更できます。

[修正対象]の画像の認識結果が、[修 正後の文字] テキストボックスに入 力した文字に修正されます。

修正対象からはずす(R)

OK キャンセル

[OK] をクリック

基本操作

◆候補文字修正で1文字ずつ修正する

「読取革命」は、1つの文字画像に対して複数の候補文字を選び出し、その中でもっとも近いと思われる文字を認識結果として表示します。認識結果が正しくないときは、候補文字の一覧を表示させ、その中から正しい文字を選択して修正できます。


▶ [パターン辞書登録を行う]

チェックボックスがオンの場合、候補文 字修正を行った文字画像と修正文字とを 関連づけて、パターン辞書へ登録します。

▶ [一括修正を行う]

チェックボックスがオンの場合、候補文 字修正が行われるときに、「一括修正」 ダイアログボックスが開き、修正対象の 文字画像と似た文字画像の認識結果も一 度に修正します。

- (☞「一括修正で複数の文字を一度に修正 する」 P.106)
- ※表示中の「候補文字修正」ダイアログ ボックスは、ダイアログボックス以外 の場所をクリックしても閉じます。
- ※英語認識モードで認識すると、候補文 字は表示されません。

▶ [文字入力]

[文字入力] で修正できるのは、1回の 操作で1文字だけです。修正する文字が 複数ある場合は、1文字ずつ候補文字修 正を行ってください。



選択した文字に修正されます。

候補文字一覧に正しい文字がない場合

候補文字に正しい文字がない場合は、手動で文字を入力できます。



検索する

指定した文字列を認識結果の中から検索します。 事前に認識結果ウィンドウをクリックしておく必要があります。

> 1 [文字列の検索] を選択する ● [結果] をクリック 領域 結果 表示 認識 アプリケーション ホーム 面像 1 (><) 木木 I 半全 E ¥ 木木 a Q * * 文字の結合 2文字 3文字以上 文字列の検索 次を検索 文字列の置換 半角→全角変換 全角→半角 結合 文字の分離 榆索·罟櫓 文字種変換 ② [文字列の検索] をクリック または、認識結果編集ツールバーの 📑 🗲 ボタンをクリック 検索を実行する 拾击 х ② [次を検索] 次を検索(E) 🕇 検索する文字列(N): パスタ をクリック キャンセル □ 単語単位で探す(W) □大文字と小文字を区別する(C)
> ・検索する文字列
> を入力 実行結果 ペペロンチーノ ~にんにくと唐辛子のシンプルパスタ~ 基本のレシピを覚えておけば、パスタのバ リエーションがひろがります。 材料(4人分) スパゲティー 300g 赤唐辛子 E + 検索された文字列が反転表示されます。 [次を検索] をクリックすると、次の文字列 を検索して反転表示します。

基本操作

※「検索」ダイアログボックスを開く前 に認識結果ウィンドウ内で文字列を範 囲指定しておくと、文字列が「検索す る文字列」に自動的に入力されます。

[単語単位で探す]

チェックボックスをクリックしてオンに すると、入力した文字列と完全に一致す る単語だけを検索します。入力した文字 列より長い単語は、一部が一致していて も検索されません。

例: [該当] と入力した場合
→ [該当事項] は検索されません。

▶ [大文字と小文字を区別する]

チェックボックスをクリックしてオンに すると、アルファベットやカタカナの大 文字と小文字を区別して検索します。

※「検索」ダイアログボックスを閉じた あとも、検索する文字列は記憶されて います。[結果]メニューの[次を検索] をクリックするか、[F3] キーを押す と検索します。

置換する

指定した文字列を別の文字列に置き換えます。 事前に認識結果ウィンドウをクリックしておく必要があります。

[文字列の置換] と [一括修正] の違い

▶ [文字列の置換]

認識結果ウィンドウに表示されている文 字列を対象にして、置換を行います。

▶ [一括修正]

「読取革命」の認識結果を対象にして修 正を行います。修正対象の文字画像と認 識結果を確認しながら修正できます。固 有名詞や旧字体など、認識結果からだけ では、正しいか正しくないか判断しにく い文字を含んでいる場合には[一括修正] で修正することをお勧めします。 既に一括修正で修正された文字や、キー ボードから直接入力された文字は[一括 修正]の対象になりません。[文字列の 置換]を行ってください。

※「置換」ダイアログボックスを開く前 に認識結果ウィンドウ内で文字列を範 囲指定しておくと、文字列が[検索す る文字列]に自動的に入力されます。

[単語単位で探す]

前ページを参照してください。

▶ [大文字と小文字を区別する] 前ページを参照してください。

検索する文字列を確認して置換する場合

① [次を検索] をクリック。

②反転表示されている文字列を置換する 場合は、[置換して次に]をクリック。 置換しないで次の置換対象文字列を確 認する場合は、[次を検索]をクリック。



元に戻す

直前に行った領域枠の編集・表編集・読取順序の変更・画像編集などの操作を取り消し、1 つ前の状態に戻します。

※「元に戻す」は、一部の機能にだけ有効です。

2						
操作を取り消す						
	● [編集] を	クリック				
ファイル	ホーム 編集	画像 領域	えん 結果 しんしょう しょうしん おんしょう しんしょう しんしょ しんしょ	表示 認	識 アプリケーション	v 75
り 元に戻す	よりの取 いた。 より付け	り 🛅 すべて選択 🎦 全削除	ドラッグモード	領域設定モード	パンパン (1000)	- F 表編9
元に戻す	編集		編集モード			
❷ [元 をク!	に戻す] Jック					
または、	標準ツールバ	<u>`</u> —の				
5	ボタンをク!	ノック				

※2つ以上前の状態に戻すことはできません。 「元に戻す」は、直前に行った操作に対してだけ有効です。

保存する

「読取革命」に入力した画像は画像ファイルに、また認識結果は対応するアプリケーション形式のファイルに 保存できます。認識結果は単ページだけでなく、複数ページの認識結果も1つのファイルへ保存できます。 用途に応じてレイアウトの再現が可能な形式や、テキストだけを保存する形式を選択してください。 コンパクトファイルの保存は、スマートフォンなどのモバイル端末上で閲覧する際に最適なファイルへ保存 できます。





※選択できる保存ファイル形式については「出力形式の詳細」 P.162 を参照してください。

※保存先フォルダに、同名・同形式のファ イルが存在する場合は、上書きを確認 するメッセージダイアログボックスが 表示されます。 基本操作



▶選択できるファイル形式

- ・PDF(画像)ファイル(*.pdf)
- ・PDF (透明文字) ファイル (*.pdf)
- ・PDF(高圧縮)ファイル(*.pdf)
- ・ZIP (JPEG) ファイル (*.zip)

※保存先フォルダに、同名・同形式のファ イルが存在する場合は、上書きを確認 するメッセージダイアログボックスが 表示されます。

▶保存範囲

[すべてのページ]:ページー覧ウィンドウに表示されたすべての画像 [現在のページ]:画像ウィンドウに表示された画像 [選択されたページ]:ページー覧ウィンドウで選択されたページの画像 [ページ指定]:指定されたページに該当する画像



[削 除]:選択したサイズを削除します。※新しく追加したサイズのみ削 除可能です。

余白削除

[余白を自動で削除]:

余白を自動除去する場合、チェックボックスをオンを選択してください。 [余白削除をしない範囲を指定する]:

余白を削除しない範囲を設定する場合、チェックボックスをクリックして オンにし、「左」、「右」、「上」、「下」に余白として残す幅、高さに対する 範囲(%)を設定します。▲▼をクリックするか、テキストボックスに0 ~100までの整数を半角で入力します。

画像オプション

[文字くっきり処理]:文字が細い場合、チェックボックスをクリックしてオンにし、文字の太さを設定します。

[**画 質**]:画像の画質を設定します。

色調整

[ガンマ補正]: 画像階調が白黒(2値) 以外の場合に、スライダーを移動して、画像のガンマ補正を調整します。

[コントラスト]:画像階調が白黒(2値)以外の場合に、スライダーを移動して、画像のコントラストを調整します。

転送する

認識結果を他のアプリケーションに転送します。

転送が完了すると、転送先のアプリケーションが自動で起動し、認識結果のファイルを開きます。 Word 形式、Excel 形式、PowerPoint 形式、RTF 形式、一太郎形式、PDF 形式、HTML 形式で転送すると、 画像領域や元のレイアウトを再現できます。



PDF ファイルにパスワードを設定する

PDF ファイルに出力するときに、ファイルを開くためのパスワードを設定できます。



印刷する

入力した画像や、認識結果は印刷できます。 認識結果の印刷は認識結果ウィンドウに表示されている内容と同じものが印刷されます。



※表示モードがハイパーチェッカーの場 合は印刷できません。他の表示モード に切り替えてから印刷を行ってくださ い。



未確定文字の印刷について

認識結果に未確定文字がある場合、テキ スト表示は未確定文字が下線付きで印刷 され、領域表示・カラーリアル表示の場 合は灰色で印刷されます。 未確定文字は、非表示にすることもでき ます。

※表示モードがハイパーチェッカーの場 合は印刷できません。他の表示モード に切り替えてから印刷を行ってください。

ページを閉じる

任意のページを「読取革命」から閉じます。

スキャナーやデジタルカメラから直接読み込んだ画像や、保存していない修正部分・認識結果は、必要があ ればページを閉じる前にファイルに保存するか、他のアプリケーションへ転送しておいてください。

※複数ページのファイルを読み込んだ場 合でも、選択したページだけを閉じる ことができます。



かんたん認識

かんたん認識で自動認識する

原稿のタイプを選択するだけで最適な設定で認識を行い、縦書き・横書きテキスト、画像、図、表などが混 在した原稿もレイアウトをそのままに再現できます。

簡単な設定をするだけで、お好みに合わせた認識方法が作成でき、画像の読み込みから画像修正・認識・保存・ 転送までを自動で行えます。

▶認識方法一覧

選択できる認識方法の一覧です。

- ・一般文書
- ・新聞を読み込みます
- ・縦書きの雑誌を読み込みます
- ・横書きの雑誌を読み込みます
- ・小説を読み込みます
- ・歌詞カードを読み込みます
- ・論文を読み込みます
- ・伝票を読み込みます

同じ形式の画像を大量に処理する場合、 認識方法を登録しておくと便利です。



※認識方法の編集については、次ページ以降に記載しています。

※ [レイアウト認識を行う] チェックボックスがオンの場合は、「かんたん 認識」を実行すると、「レイアウト編集」が起動します。 (☞「[レイアウト認識]の設定」P.132) (☞「レイアウトを編集する」P.136)



かんたん認識



項目を参照してください。 (☞ 「画像の入力」の設定 | P.130) (☞「[画像編集]の設定」P.131)

- (☞ [[レイアウト認識]の設定]P.132)



かんたん認識







※既に同名の認識方法が存在する場合 は、上書きを確認するメッセージダイ アログボックスが表示されます。



※保存した認識方法ショートカットを実 行すると、設定された認識方法に従っ て処理が実行されます。 かんたん認識

処理内容を設定する

認識方法に設定できる処理内容は、[画像の入力]、[画像編集]、[レイアウト認識]、[認識結果]です。 「認識方法の追加」、「認識方法の複製」、「認識方法の変更」画面から行えます。

◆ [画像の入力] の設定

画像の入力方法を設定します。



[スキャナー]

スキャナーから画像を読み込みます。

[スキャナー設定]をクリックすると、「ソースの選択」ダイアログボックス が表示され、スキャナーを選択できます。

(☞「スキャナーの設定」P.29)

「かんたん認識」画面の[実行]をクリックするとスキャナーからの読み込みが開始されます。

[ファイル]

画像ファイルを読み込みます。「かんたん認識」画面の[実行]をクリック すると「画像ファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます。 (☞「画像ファイルを開く」P.62)

[デジタルカメラ]

デジタルカメラから画像を読み込みます。「かんたん認識」画面の[実行] をクリックすると「デジタルカメラ入力」ダイアログボックスが表示されま す。

(☞「デジタルカメラ入力」P.59)



[ノイズ除去を行う]

チェックボックスをクリックしてオンにし、除去するノイズのサイズを選択します。

▶回転

回転を設定します。



[回転を行う]

チェックボックスをクリックしてオンにし、画像の回転角度を選択します。

▶傾き補正

傾き補正を設定します。



[傾き補正を行う]

チェックボックスをクリックしてオンにし、傾き補正方法を設定します。 [傾き角度指定]を選択した場合は、傾き角度を設定します。 ▲▼をクリックするか、テキストボックスに数値を入力します。 傾き角度指定の有効角度は、-45.0 ~+45.0 度で、0.1 度刻みで設定できます。

◆ [レイアウト認識] の設定

領域設定の方法を設定します。



[レイアウト認識を行う]

レイアウト認識で領域を自動抽出します。領域属性をあらかじめ設定する場合は、[領域属性]をクリックし、設定の変更を行います。 (☞ [領域枠の属性変更] P.79) [レイアウト編集を行う] チェックボックスがオンの場合、画像ファイルの 読み込み後、「レイアウト編集」が起動します。

文字認識を行う前にレイアウトの編集や読取順序の変更が行えます。

(☞「レイアウトを編集する」P.136)





[認識結果を修正する]

認識結果を認識結果ウィンドウへ表示します。かんたん認識終了後に、手動で 保存や認識結果の編集が可能です。

[ハイパーチェッカーを使用する] チェックボックスがオンの場合、かんたん 認識終了後にハイパーチェッカーで認識結果を表示します。

[ファイルへ保存]

認識結果をファイルへ保存します。



※選択できる保存ファイル形式について は「出力形式の詳細」P.162を参照し てください。



※選択できる転送ファイル形式について は「出力形式の詳細」P.162を参照し てください。

※認識結果の転送は、パソコンにインス トールされているアプリケーションに 限り有効です。

レイアウトを編集する

「レイアウト編集」は、かんたん認識から起動する「読取革命」に組み込まれたソフトウェアです。 かんたん認識から送られてくる画像ファイルを読み込み、レイアウトを編集します。「読取革命」で文字認識 を行う前にあらかじめレイアウトを編集する場合などに便利です。

画面構成

■メイン画面の構成

「メイン画面」では、読み込んだファイルをページ一覧ウィンドウに表示し、 編集を行うページを選択できます。



①メニューバー メニューを表示します。

⊘ツールバー

画面の切り替えや、「レイアウト編集」を終了するボタンを 表示します。また、操作方法 を案内する「HINT」を表示し ます。

⊖機能ツールバー

使用頻度の高い機能をアイコ ンボタンで表示します。 **④ページ一覧ウィンドウ**

読み込まれた画像を一覧表示 します。ウィンドウ下部のペー ジ一覧スライダーを動かすと、 表示倍率が変更できます。

●画像ウィンドウ

ページー覧ウィンドウで選択 している画像を表示します。

Gステータスバー

カーソルがメニューやツール バーのボタン上にあるとき、 メニューやツールバーのボタ ンの意味、あるいは表示中の ページ番号 / 総ページ数をス テータスバーに表示します。

■レイアウト編集画面の構成

「レイアウト編集画面」では、領域枠の編集、属性変更、認識モードの変更 を行います。「レイアウト編集画面」は、「メイン画面」から表示できます。



①メニューバー

メニューを表示します。

0ツールバー

画面を切り替えるボタンや、 操作方法を案内する「HINT」 を表示します。

使用頻度の高い機能をアイコ ンボタンで表示します

❹属性ウィンドウ

選択している領域枠の領域属 性を表示します。選択された 領域枠がない場合は、規定値 を表示します。

⊖画像ウィンドウ

画像を表示します。

Gステータスバー

カーソルがメニューやツール バーのボタン上にあるとき、 メニューやツールバーのボタ ンの意味をステータスバーに 表示します。

■読取順序変更画面の構成

「読取順序変更画面」では、各領域枠の読取順序番号を変更します。「読取順 序変更画面」は、「レイアウト編集画面」から表示できます。



メニューを表示します。

シツールバー

画面を切り替えるボタンや、 操作方法を案内する [HINT] を表示します。

●機能ツールバー

使用頻度の高い機能をアイコ ンボタンで表示します

④画像ウィンドウ

画像を表示します。

Gステータスバー

カーソルがメニューやツール バーのボタン上にあるとき、 メニューやツールバーのボタ ンの意味をステータスバーに 表示します。 レイアウト編集画面を表示する

レイアウト編集画面を表示します。レイアウト編集画面では、レイアウト認識 された領域枠を手動で調整したり、領域枠の属性を再設定したりできます。ま た、レイアウト編集画面から「読取順序変更画面」を表示させることができま す。



※統合された領域枠の属性は、選択した 領域枠の中でもっとも読取順序が早い 値の領域属性を継承します。統合後の 属性は変更できます。 (☞「領域枠の属性変更」 P.79)

レイアウトを編集する

手動で領域枠の設定ができます。また自動レイアウト認識ができます。 各領域枠の読取順序が変更できます。

■領域枠の設定

手動で領域枠の設定ができます。また、領域枠の属性を変更して、正しい属 性に手動で設定します。

- ▶領域枠の作成は、「領域枠の作成」P.75 を参照してください。
- ▶領域枠の選択は、「領域枠の選択」P.76 を参照してください。
- ▶領域枠のサイズ変更は、「領域枠のサイズ変更」P.77 を参照してください。

▶領域枠の統合

複数の領域枠を1つにまとめます。



▶領域枠の属性変更

領域枠の属性を変更し、正しい属性に手動で設定できます。

※文字認識の対象は[文字]、[表]、[手 書き]領域です。

▶英文書の場合

認識モードを[英語]にしてください。 [英語]を選択すると、英文書専用の文 字認識が行われるため、[日本語]の場 合よりも認識率が向上します。 認識モードを[英語]にした場合、[文 字方向]は指定できません。

▶日英混合文書の場合

認識モードを [日本語] にしてください。

- ※[自動判定]では、手書き文字を[手 書き]の属性として認識できません。
- ※領域属性の規定値の設定は、「レイア ウト編集」の起動ごとにリセットされ、 [自動判定] となります。
- ※図形領域を画像領域として認識できま す。「環境設定」で設定できます。

※領域枠がない場合、確認メッセージダ イアログボックスは表示されません。



■自動レイアウト認識

設定済みの領域枠を削除して、自動で領域属性(文字・表・画像・図形)を 判定し、領域枠の再設定を行います。自動レイアウト認識は、領域属性の規 定値に設定した内容でレイアウト認識を行います。規定値を設定するには、 領域枠外をクリックし、領域属性の設定を行います。





■読取順序を変更する

「レイアウト編集」を終了する

れます。

ページー覧ウィンドウに表示されているすべてのページ(画像)、およびレイ アウト情報を「読取革命」に送り、「レイアウト編集」が終了します。




このページは空白ページです。

トラブルシューティング・FAQ

	トラブルシューティング・・・・・	
-	インストール	
ŧ	己動・画像入力	
7	アドインの設定と解除	
E	国像	
	忍識	
	認識結果編集	
	転送・終了	
	その他	
F	FAQ	
	画像の入力	
	画像修正	
	その他	

トラブルシューティング

◆インストール

●「正しいシリアル番号を入力してください。」と表示されます。

【原因 1】入力したシリアル番号が間違っているか、全角文字と半角文字が混在している可能性があります。 【対策 1】シリアル番号を確認し、半角文字で再入力してください。

【原因 2】 ユーザー登録したソースネクストアカウントとは異なるアカウントでログインした可能性があります。

【対策 2】エントリー画面の右上の[ログアウト]ボタンをクリックして、以前ユーザー登録した際に使用したメール アドレスおよびパスワードを入力して[ログイン]ボタンをクリックしてください。

●「読取革命」がインストールできません。

▶パッケージ版をご利用の場合

【原因】パソコンの CD-ROM ドライブが正常に動作していない可能性があります。

【対策】お使いのパソコンのハードディスクに十分な空き容量がある場合は、「読取革命」のセットアップ CD-ROM 内のファイルをハードディスクにすべてコピーし、インストールをお試しください。 コピー先フォルダ内の「インストールする.exelをダブルクリックして、インストールを開始できます。

◆起動・画像入力

●「辞書の読み込みに失敗しました。」と表示されます。

- 【原因 1】「読取革命」が正しくインストールされていない可能性があります。
- 【対策1】「読取革命」を再度インストールしてください。(☞「インストール」P.22)
- 【原因 2】辞書ファイルが壊れている可能性があります。
- 【対策 2】下記の辞書ファイルを削除し、「読取革命」を再起動してください。 ・upstdict.pst ・urcgdict.rcg

●起動時に前回の作業状態が表示されます。新規に始めるにはどうしたらよいですか?

- 【原因】 [起動時に前回の作業状態を開く] チェックボックスがオンになっています。
- 【対策】起動時に新規の状態で始めたい場合、以下の設定を行ってください。
 - ① [オプション] メニューの [環境設定] をクリック
 - ② [認識結果・画像の保存] タブをクリック
 - ③ [起動時に前回の作業状態を開く] チェックボックスをクリックしてオフにする
 - ④ [OK] をクリック

●起動すると、1,2秒たって Windows の例外処理が発生します。

- 【原因】ウィルスチェックなどの常駐ソフトが起動されています。(ウィルスチェックなどの常駐ソフトが起動していると、「読取革命」が起動できない場合があります)
- 【対策】常駐ソフトを終了し、「読取革命」を起動してください。

◆アドインの設定と解除

アドイン設定できるアプリケーションは?

次のアプリケーションにアドイン設定できます。

- Microsoft Word 2019/2016/2013
- Microsoft Excel 2019/2016/2013
- Microsoft PowerPoint 2019/2016/2013

※アドインは、対象ソフトの32ビット版でのみ動作します。

●「読取革命」のアンインストール後に、アドインの設定を解除できますか?

アンインストール後でも、アドインの設定を解除できます。

● Microsoft Word/Excel/PowerPoint、AdobeAcrobat のバージョンが複数存在している環境で、アドイン設定されるバージョンは?

Microsoft Word/Excel/PowerPoint では、最新バージョンにアドイン設定されます。 AdobeAcrobat では、インストール日時の新しいものにアドイン設定されます。 アドイン設定するバージョンは、任意に選択できません。

◆画像

●自動で傾き補正できません。

- 【原因】画像によっては、自動傾き補正できない場合があります。
- 【対策】スキャナーやデジタルカメラから画像を再入力する場合は、画像が傾かないように注意して入力しなおしてく ださい。また、手動で傾き補正を行いたい場合は、「画像】メニューの「傾き補正」から「手動」を選択します。 「かんたん認識」の場合は「画像編集」の傾き補正の「傾き角度指定」ラジオボタンをオンにし、数値を入力し てください。(☞「傾き補正」P.83、「かんたん認識で自動認識する」P.122)

●カラーフィルターが実行されません。

- 【原因】現在の状態が文字認識に最適と判断しています。
- 【対策】現在の画像状態が認識に最適と判断した場合、カラーフィルターは実行されません。

●作図モードで色を設定したが設定色が黒か白になってしまい、反映されません。

- 【原因】編集している画像が白黒画像(2値画像)です。
- 【対策】表示されている画像が白黒画像(2値画像)の場合、白か黒以外設定できません。 表示する画像の色数によって、設定できる色が異なります。

●カラードロップアウトで色を設定しても反映されません。

- 【原因 1】RGB 値が異なっています。
- 【対策1】スキャナーやデジタルカメラなどから読み込まれた画像は、色ムラが発生する場合があります。また、画像の保存ファイル形式によっても色ムラが発生します。肉眼では同色に見えても微妙に色が異なってしまうと、設定した色が反映されません。 本機能は、色ムラの少ない部分や、画面キャプチャーで入力された画像を対象とすることをお勧めします。
- 【原因 2】表示されている画像のカラー数を超えています。
- 【対策 2】表示されている画像のカラー数を超えて設定された場合、一番近い RGB 値の色へ自動的に変更されます。 すべての色に対応するには、画像が 24 ビットのカラー画像である必要があります。

◆認識

●手動で領域枠を設定し、文字認識を実行したところ、領域枠を自動で設定しなおされてしまいました。

- 【原因】[領域設定済みのページをレイアウト認識する] チェックボックスがオンになっています。この設定では、領 域枠の設定を解除し、新たに自動で領域枠を設定しなおしてから、文字認識を行います。
- 【対策】領域枠の設定を変えたくない場合、以下の設定を行ってください。
 - ① [オプション] メニューの [環境設定] をクリック
 - ② [認識] タブをクリック
 - ③ [領域設定済みのページをレイアウト認識する] チェックボックスをクリックしてオフにする ([文字認識] の項目だけ、または「レイアウト認識」と「文字認識」の2項目)
 - ④ [OK] をクリック

●文字認識を実行後、画像や領域枠を修正して再び文字認識したら、認識結果が変わりませんでした。

【原因】 [文字認識済みのページを再認識する] チェックボックスがオフになっています。

- 【対策】一度文字認識をさせた画像を再認識させたい場合、以下の設定を行ってください。
 - ① [オプション] メニューの [環境設定] をクリック
 - ② [認識] タブをクリック
 - ③ [文字認識済みのページを再認識する] チェックボックスをクリックしてオンにする
 - ④ [OK] をクリック

●認識率が悪いです。

【原因 1】解像度が低い(200dpi 以下)場合は、認識率が低下します。

- 【対策 1】「読取革命」は、解像度 400dpi を推奨しています。スキャナーで読み込むときに、400dpi を基準として 解像度を変更し、再度認識をお試しください。
- 【原因 2】画像がかすれていたり、文字がつぶれていたりしている可能性があります。
- 【対策 2】濃度設定などを変更し、スキャナーで読み込んでから、再度認識をお試しください。
- 【原因3】背景色と文字色が近いものは文字認識率が低下します。
- 【対策3】コントラストなど、画像の色調整を行うことで認識率が上がる場合があります。

◆認識結果編集

● 2 文字を 1 文字として認識していたので、【候補文字修正】を開き、【文字入力】に 2 文字入力したところ、「1 文 字入力してください。」とダイアログボックスが表示され、修正できません。

【原因】[候補文字修正]の[文字入力]では2文字以上の入力はできません。

【対策】[一括修正] では1文字を2文字に修正できます。修正する文字の前にカーソルをおき[一括修正] を開いて[修 正後の文字] に正しい文字を入力してください。または、「文字の分離(2文字)」を行ってください。 (☞ 「一括修正で複数の文字を一度に修正する| P.106)

●「読取革命」旧バージョンのパターン辞書は使えますか?

使用できます。パターン辞書変更、またはパターン辞書のインポートで以前のバージョンのパターン辞書ファイル (*.rcg)を指定してください。

●候補文字が表示されません。

英語認識モードで認識すると、候補文字は表示されません。

◆転送・終了

●どのようなアプリケーションに転送できますか?

本書の「仕様」P.160に記載しています。また、メモ帳などのテキストエディターや、クリップボードを経由して認 識結果を他のアプリケーションへ転送することもできます。

●転送したいアプリケーションのアイコンがありません。

「読取革命」起動時に、転送先アプリケーションに登録されていないアプリケーションを追加する場合は、[オプション] メニューの[転送先アプリの設定] で、ご希望のアプリケーションを追加してください。

●終了時に保存確認のメッセージダイアログボックスを表示しないようにできますか?

【原因】 [認識結果を保存]・ [画像を保存] チェックボックスがオンになっています。

- 【対策】保存確認のメッセージダイアログボックスが不要な場合、以下の設定を行ってください。
 - ① [オプション] メニューの [環境設定] をクリック
 - ② [認識結果・画像の保存] タブをクリック
 - ③ [認識結果を保存]・[画像を保存] チェックボックスをクリックしてオフにする
 - ④ [OK] をクリック

●転送後、文字などの周りにできる枠(テキストボックス)を付けないようにできますか?

Microsoft Word (本文) ファイル (*.doc/*.docx)、一太郎(本文) ファイル (*.jtd) 形式を選択すると、文字属 性の枠(テキストボックス) なしで転送できます。本文以外の転送形式では、枠は元画像のレイアウトを再現させる ためのものですので、枠をはずすことはできません。レイアウトの再現が不要で、文字だけの認識結果が必要な場合は、 テキスト形式、または CSV 形式を選択してください。

● Acrobat に転送後、転送先で保存ができません。

転送先のアプリケーションが「Adobe Reader」の場合は、閲覧用のため保存できません。転送先での保存が必要な 場合は、Adobe Systems 社の「Adobe Acrobat」をインストールし、転送先アプリケーションに指定してください。

●図形領域が正しく転送・保存できません。

- 【原因】 図形領域の対象画像は連続した面や線が濃い単色で描画された線画です。写真など線画以外の画像は正しく転送・保存できない場合があります。
- 【対策】図形認識の対象に適さない領域は、画像属性に変更して、転送・保存してください。

●認識結果ウィンドウ内で、認識結果が斜体文字として表示されません。

【原因】斜体文字は認識結果ウィンドウ内で反映されません。

【対策】斜体文字は転送、または保存したアプリケーションウィンドウ内で反映されます。

[環境設定] - [出力] タブ - [斜体を反映する] をオンにし、認識結果を転送、または保存してください。

●翻訳ソフトウェアはインストールされているが、メニューが無効になり使用できない。

インストールされている翻訳ソフトウェアのバージョンが対象外の可能性があります。翻訳ソフトウェアの対応バージョンは、「仕様」P.160 を参照してください。

◆その他

●「簡単! PDF for Office」にドラッグ & ドロップしても認識結果が保存されません。

【原因】書き込み権限がないフォルダからドラッグ&ドロップしています。

【対策】ドラッグ&ドロップするファイルをデスクトップなどの書き込み可能な場所にコピーして、再度実行してください。

●動作確認済みのスキャナーを教えてください。

弊社サイトに、動作確認済みのスキャナーの最新情報を記載しています。 (https://rd.snxt.jp/54714)

●ダイアログボックスが表示され「読取革命」が強制的に終了します。

【原因】「読取革命」、またはパソコンの動作環境に問題があります。

- 【対策】下記の内容をサポートセンターへご連絡ください。(☞「アフターサービス」P.170)
 - ・現象および頻度(どのようになるかをできるだけ詳しく、また毎回発生するのか)
 - ・Windows の種類とバージョン (Windows 10 / Windows 8.1)

●シリアル番号がわかりません。

▶パッケージ版をご利用の場合

シリアル番号は、同梱の「シリアル番号票」に記載されています。

▶ダウンロード版をご利用の場合

ご購入時のメールに記載されています。

●デジタルカメラ監視の常駐をはずしたい。

コンピューターの管理者権限をもつユーザー名で、以下の設定を行ってください。

- ①タスクトレイの [読取革命デジタルカメラ監視] アイコンをクリック
 - ② [終了] をクリック
 - ③ [スタートアップの登録を解除しますか?] というメッセージダイアログボックスの [はい] をクリック

FAQ

◆画像の入力

- ▶原稿はオリジナル(原本)を使いましょう。
- FAX で受け取ったものや、何度もコピーしたものは、にじんで認識しにくい文字になっています。
- ▶原稿が傾かないようにスキャナーにセットし、プレビューで傾きを確認しましょう。
- ▶暗い原稿は、濃度を明るめに設定しましょう。
- ▶ 解像度は 400dpi に設定することをお勧めします。
- ▶デジタルカメラを使用する場合は、明るい場所で手ぶれや傾きがないように三脚などを使用して撮影しましょう。

◆画像修正

- ▶傾いている画像は [傾き補正] を行いましょう。 [傾き補正] では、- 45.0 ~ +45.0 度の間で補正が行われます。それ以上傾いている画像は [回転] を行ってから、 [傾き補正] を実行してください。
- ▶ 複数ページの画像を一括で[回転]、[傾き補正]する場合は、[一括画像編集]を実行しましょう。
- ▶汚れている画像は[ノイズ除去]できれいにしましょう。(☞「ノイズ除去」P.82)
- ▶必要のない画像は消去しましょう。
 必要のない画像を残したままでは、認識処理に余計な時間がかかるうえ、認識結果の編集も煩雑になります。
- ▶ルビが付いている文字はルビを消しましょう。 ルビが付いていると、ルビも含めて1つの文字として認識してしまいます。
- ▶黒地に白の文字で書かれている画像は、「色の反転」を行いましょう。
- ▶網掛けをしている文字は、その部分に対して〔ノイズ除去〕を行って、網掛けを除去しましょう。

◆表領域の編集

▶表領域の罫線が正しく認識されない場合は、[表編集モード]で罫線を追加・削除できます。また、[自動罫線追加] を利用すると、選択した領域を表領域として強制的に認識させることができ、セルの色の違いを認識して自動的に 罫線を挿入します。誤認識される表領域は、[作図モード]で、あらかじめ画像に直線や長方形を追加しておくと便 利です。

◆領域枠の設定

- ▶領域枠の属性は正しく設定しましょう。
 表領域を文字領域と設定していたり、横書きを縦書きと設定していたりすると、正しく認識できません。
- ▶日本語文書と英文書の領域枠を分けましょう。
 英文書を認識する場合は、[英語認識モード]にした方が速く正確に認識できます。
- ▶罫線を含む文書は、罫線をはずすように領域枠を設定するか、表領域として設定しましょう。 罫線を含んだまま文字領域として設定すると、罫線を文字の一部として認識してしまう場合があります。

◆その他

- ▶見出しは、[見出し認識]を使用して認識しましょう。 背景に模様を使用した見出しに[文字認識]を実行した場合、誤認識の原因となります。
- ▶誤認識の多い文字は [パターン辞書] に登録しましょう。
- ▶よく出てくる固有名詞や旧漢字の単語は [単語辞書] に登録しましょう。



エラー・メッセージ	152
仕様	160
出力形式の詳細	162
動作環境	163
動作確認済み機器	163
認識対象文字一覧	164
用語解説	167
アフターサービス	170
索引	171
MEMO	172
製品について	176

エラーメッセージが表示された場合は、以下の表をご覧になり、対策を実行してください。対策を実行しても解決しない場合は、ソースネクスト・カスタマーセンターまでお問い合わせください。(☞「アフターサービス」P.170)

■読取革命エラー・メッセージ

	メッセージ	原因	対策
英 数	−100 ~ 100 までの値を入力して ください。	シャープネス、明るさ、コントラストのいず れかで、範囲が正しく設定されていません。	範囲を正しく設定してください。
	-45.0 ~ 45.0 までの値を入力し てください。	かんたん認識の傾き補正、画像の手動傾き補 正、画像の手動見開き補正、自動画像補正の 傾き補正、傾斜のいずれかで、角度の範囲が 正しく設定されていません。	範囲を正しく設定してください。
	0.01 ~ 4.99 までの値を入力して ください。	ガンマ補正で、範囲が正しく設定されていま せん。	範囲を正しく設定してください。
	1 ~ 7136 までの値を入力してくだ さい。	リサイズの値が正しく設定されていません。	範囲内で正しい値を入力してください。
	1~8までの値を入力してください。	ページ数の値が正しく設定されていません。	範囲内で正しい値を入力してください。
	1 文字入力してください。	2 文字以上の文字を入力しようとしています。	入力する文字数を1文字にしてください。
	20 文字以内で入力してください。	入力文字数が 20 文字を超えています。	入力する文字数を 20 文字以内にしてください。
	50 ~ 2400 までの整数を入力して ください。	解像度の範囲が正しく設定されていません。	解像度の範囲を正しく設定してください。
	100 文字以内で入力してください。	101 文字以上の文字を入力しようとしていま す。	入力する文字数を 100 文字以内にしてくださ い。
	1000 ページ以上の入力はできません。	1000 ページ以上の画像を入力しようとしてい ます。	999 ページ以内で画像の入力をしてください。
	OLE の初期化に失敗しました。OLE ライブラリーのバージョンが正しい ことを確認してください。	本ソフトウェアの動作に必要な環境が整って いません。	本ソフトウェアを再度インストールしてくだ さい。
	PDF ファイルの解析に失敗しました。	解析に対応していない形式の PDF ファイルで す。	解析に対応している形式の PDF ファイルを選 択してください。
あ 行	アクセス権限がないため、アプリケ ーションを起動できません。	作業フォルダへのアクセス権限がないユーザ ーで起動しようとしています。	アクセス権限を追加するか、コンピューター の管理者権限をもつユーザーで実行してくだ さい。
	アップデートファイルの保存に失敗 しました。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
	一部の画像ファイルの復旧に失敗し ました。	作業ファイルが壊れているため、一部の画像 ファイルの読み込みに失敗しました。	読み込みに失敗した画像ファイルを読み込み なおして、再度作業を行ってください。
	印刷範囲が正しくありません。	印刷範囲が正しく設定されていません。	印刷範囲を正しく設定してください。
	インターネットに接続できませんで した。	インターネットに接続されていないか、イン ターネット接続の設定に問題がある可能性が あります。	インターネット接続の設定を確認し、インター ネットに接続できる環境で再度実行してくだ さい。
	上書きしようとしているファイルが 読み取り専用のため、保存できませ ん。	読み取り専用のファイルに上書き保存しよう としています。	別のファイル名を指定するか、読み取り専用 を解除して保存してください。
	お気に入りがありません。	「ファイル管理革命」にお気に入りが存在しま せん。	「ファイル管理革命」にお気に入りを作成して、 再度実行してください。

	メッセージ		原因	対策
	か 行	解像度が異なるため、結合できませ ん。	指定した 2 つの画像ファイルは、解像度が異 なっています。	同じ解像度の画像ファイルを指定してくださ い。
		確認用パスワードを入力してくださ い。	[パスワード確認] にパスワードが入力されて いません。	[文書を開くパスワード] に入力したパスワー ドを [パスワード確認] に入力してください。
		画像が大きすぎます。	最大サイズ(A4 版 /600dpi)より大きな画 像を読み込もうとしています。	最大サイズ(A4 版 /600dpi)以下の原稿お よび解像度で画像を読み込んでください。
		画像が小さいか、極端に細長いため 分割できません。	画像が小さいか、極端に細長いため分割でき ません。	大きな画像か、縦横均等な画像を使用してく ださい。
		画像が入力されていません。	入力済みの画像ファイルがありません。	画像ファイルを読み込むか、画像の入力方法 を変更してください。
		画像ファイルが選択されていませ ん。	入門ウィザードの画像入力で画像ファイルが 選択されていません。	画像ファイルを選択するか、画像の入力方法 を変更してください。
		画像ファイルが見つかりません。	選択された画像ファイルが存在しません。	画像ファイル名、フォルダ名を確認してくだ さい。
		画面の色の設定を High Colar (16 ビット)以上に設定してください。	画面の色の設定が High Color (16 ビット) 未 満に設定されています。	コントロールパネルの画面のプロパティから、 画面の色の設定を High Color (16 ビット)以 上の色に変更してください。
		関連づけられたアプリケーションが ありません。	指定されたアプリケーションが見つかりません。または、メモリー不足の可能性があります。	指定されたアプリケーションが正しくインス トールされているか確認してください。メモ リー不足の場合は、不要なアプリケーション を終了し、再度実行してください。
		罫線が密集しているため認識できま せん。	表の罫線間隔が狭いため文字認識できません。 1cm 中に 20 本以上の罫線が存在するとみな した場合に表示されます。	表領域を複数の表領域に分割して認識してく ださい。表領域を分割してもメッセージが表 示される場合は、その表領域の文字認識はで きません。
		罫線を追加できません。セルの行数 または列数の上限を超えました。	表の行数、または列数が上限 98 を超えました。	表の行数、または列数を 98 以内にしてくださ い。
		この画像は傾きが補正できません。 手動で傾き補正をしてください。	領域が複雑なため、画像の傾きを補正できま せん。	手動で傾きを補正してください。スキャナー から画像を入力した場合、画像が傾かないよ うに注意して、画像を再入力してください。
		この形式の画像は読めません。	スキャナーの色設定が 48 ビットに設定されて います。	スキャナーの色設定を 48 ビット以外に設定し てください。
		この形式の画像ファイルは読めません。	画像ファイルが壊れているか、本ソフトウェ アで対応していない形式の画像ファイルを読 み込もうとしています。	対応している画像ファイルを読み込んでくだ さい。
		この形式のテンプレートは読めませ ん。	本ソフトウェアで対応していない形式のテン プレートを読み込もうとしています。	本ソフトウェアで作成したテンプレートを読 み込んでください。
		この文字は登録できません。	ユーザー辞書に登録しようとした文字列に、 非 JIS コードの文字や記号、または空白が含ま れています。	非 JIS コードの文字や記号、空白は入力しない でください。
1	さ 行	作業用ファイルの保存に失敗しまし た。不要なファイルを削除してくだ さい。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
		作業用ファイルの読み込みに失敗し ました。	作業用ファイルに異常があります。	本ソフトウェアを再起動してください。
		辞書が見つかりません。	インストールされた専門用語辞書が、破棄さ れてしまいました。	本ソフトウェアを再度インストールしてくだ さい。

		メッセージ	原因	対策
1	नों भि	辞書選択に失敗しました。	選択したファイルが辞書ファイルでないか、辞 書ファイルに異常があります。	異なるファイルを選択するか、選択したファ イルを削除してください。
		辞書の読み込みに失敗しました。	辞書ファイルに異常があります。	本ソフトウェアを再度インストールしてください。
		システム単語辞書またはユーザー単 語辞書に登録済みです。	登録済みの単語を再び登録しようとしていま す。	同じ単語は、登録できません。
		指定された名称は既に存在します。 別の名称を指定してください。	指定された名称は既存の認識方法の名称として 使用されています。	別の名称を入力してください。
		指定されたファイルは既に存在しま す。	「ファイル管理革命」に同じ名前のファイルが 既に登録されています。	別の名前を指定して、保存してください。
		指定したアプリケーションへの転送 に失敗しました。	指定したアプリケーションへの転送中にエラ ーが発生しました。または、認識結果がないか、 メモリー不足の可能性があります。	指定されたアプリケーションが、正しくインス トールされているか確認してください。また、 認識結果があるページを転送してください。メ モリー不足の場合は、不要なアプリケーション を終了し、再度実行してください。
		指定のアプリケーションは既に登録 されています。	指定したアプリケーションは転送先アプリケ ーションとして既に登録されています。	アプリケーションの保存先パスを確認してく ださい。
		自動アップデートは管理者権限で行 ってください。	制限ユーザーで自動アップデートを実行しよ うとしています。	管理者権限をもつユーザーで実行してくださ い。
		自動表罫線追加に失敗しました。	表が複雑すぎます。	選択範囲を小さくして、再度実行してください。
		修正後の文字が入力されていませ ん。	「一括修正ダイアログボックスの[修正後の文字] テキストボックスに文字を入力していません。	[修正後の文字] テキストボックスに修正後の 文字を入力して[OK]をクリックしてください。
		常駐タスクの設定保存に失敗しました。	[読取革命デジタルカメラ監視]の登録に失敗 しました。	本ソフトウェアを再度インストールしてくだ さい。
		初期化に失敗しました。	実行環境の初期化に失敗しました。	本ソフトウェアを再度インストールしてくだ さい。
		処理に必要なディスクの空き容量が 不足しています。 不要なファイルを削除して再実行し てください。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
		スキャナーが正しく接続されている か、確認してください。	スキャナーでエラーが発生しました。	スキャナーの接続、電源を確認してください。 また、スキャナー付属の説明書をご覧になり、 ドライバーを正しくインストールしてください。
		既にアプリケーションが起動されて います。	本ソフトウェアを多重起動しようとしていま す。	本ソフトウェアは多重起動できません。
7 1	た行	正しい値を入力してください。入力 値の範囲は、2 ~ 400%です。	表示倍率の範囲が正しくありません。	表示倍率の範囲を正しく設定してください。
		単語辞書の保存に失敗しました。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
		通信中にエラーが発生しました。し ばらくして再度実行してください。 お急ぎの場合は、ホームページより 手動でアップデートファイルをダウ ンロードしてください。	アップデートの確認中にタイムアウトが発生 したか、インターネット接続が切断された可 能性があります。	インターネットに接続されているか確認し、 しばらくたってから再度自動アップデートを 実行してください。解決しない場合は、ホー ムページからアップデートファイルをダウン ロードし、アップデートしてください。
		ディスクの空き容量が不足していま す。不要なファイルを削除してくださ い。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
		データを転送できませんでした。	他のアプリケーションがクリップボードを使 用中のため、認識結果の転送ができませんで した。	実行中の他のアプリケーションを閉じ、再度 実行してください。
		転送先アプリケーションを指定して ください。	かんたん認識の結果保存で転送先アプリケー ションが指定されていません。	転送先アプリケーションを指定するか、結果 保存の方法を変更してください。
		転送範囲が正しくありません。	転送範囲が正しく設定されていません。	転送範囲を正しく設定してください。

	メッセージ	原因	対策
た 行	テンプレートが見つかりません。 	指定したテンプレートが見つかりません。	テンプレートの名前、フォルダ名を確認して ください。
	テンプレートを指定してください。	かんたん認識のレイアウト認識でテンプレー トファイルが指定されていません。	テンプレートファイルを指定するか、レイア ウト認識の方法を変更してください。
な 行	認識結果がないため、印刷できません。	認識結果の印刷指定ページに認識結果がない ため、印刷できません。	認識を行ったあと、認識結果の印刷を行って ください。
	認識結果の保存に失敗しました。	指定した形式の保存中にエラーが発生しました。または、メモリー不足の可能性があります。	指定されたアプリケーションが、正しくイン ストールされているか確認してください。メモ リー不足の場合は、不要なアプリケーションを 終了し、再度実行してください。
	認識した領域がないので文字入力で きません。	認識した領域がない場合、文字入力ができま せん。	認識を行ったあと、文字入力を行ってくださ い。
	認識できません。	認識対象領域内に文字以外の画像が含まれて います。または、手書き文字認識に指定した 領域枠が大きすぎます。	正しく文字領域を設定し、認識を行ってくださ い。または、手書き文字認識に指定した領域枠 を小さくし、再度認識してください。
	認識方法登録数の上限を超えました。	認識方法を100件以上登録しようとしています。	登録可能な認識方法は 100 件までです。
	認識方法ファイルが壊れているか不 正です。	指定された認識方法ファイルが壊れているか、 正しい認識方法ファイルではありません。	正しい認識方法ファイルを指定し、再度実行 してください。
は 行	パスワードが一致しません。	[文書を開くパスワード] と [パスワード確認] に入力したパスワードが一致していません。	[文書を開くパスワード] と [パスワード確認] は同じパスワードを入力してください。
	パスワードは半角英数字1~32文 字以内で入力してください。	文字数が 33 文字以上入力されているか、半角 英数字以外が入力されています。	半角英数字 32 文字以内で入力してください。
	パターン辞書の保存に失敗しまし た。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブの空き容量が不足しています。	本ソフトウェアをインストールしたハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。
	表が複雑なため認識できません。	表の構造が複雑すぎるため認識できません。	表領域を複数の表領域に分割して認識してく ださい。表領域を分割しても、メッセージが 表示される場合は、文字認識できません。
	ファイル管理革命がインストールさ れていません。	ファイル管理革命連携には「ファイル管理革 命」が必要です。	「ファイル管理革命」をインストール後、再度 実行してください。
	ファイルの保存に失敗しました。	保存先のハードディスクドライブの空き容量 が不足しています。	保存先のハードディスクドライブから不要な ファイルを削除してください。
	ファイルの読み込みに失敗しました。	ファイルに異常があります。	正常なファイルを読み込んでください。
	ファイル名が不正です。ファイル名 先頭のスペースを削除して再実行し てください。	先頭にスペースがあるファイル名はノートに 登録できません。	ファイル名先頭のスペースを削除してから、 再度実行してください。
	ファイル名には次の文字は使えません。¥/:*?"<>¦	「¥/:*?"≪>¦」は使用できません。	[¥/:*?"<>¦」は使用しないでください。
	ブラウザーの起動に失敗しました。	WWW ブラウザーが正常にインストールされ ていません。	WWW ブラウザーをインストールしてください。
	分離線の上限を超えました。100 個 以内にしてください。	文字の分離線の上限 100 個を超えました。	文字の分離線を 100 個以内にしてください。
	ページ数が 1000 ページ以上になる ため、実行できません。	実行後のページ数が 1000 ページ以上になり ます。	実行後のページ数が 999 ページ以内になるよ うにしてください。
	ヘルプの起動に失敗しました。	表示するヘルプのページが見つかりませんで した。または、ヘルプファイルが見つかりま せんでした。	[ヘルプ] メニューからヘルプを表示してくだ さい。または、本ソフトウェアを再度インス トールしてください。
	保存するファイル名を指定してくだ さい。	かんたん認識の認識結果で保存するファイル 名が指定されていません。	保存するファイル名を指定するか、結果保存 の方法を変更してください。

Γ		メッセージ	原因	対策
1	は行	保存範囲が正しくありません。	画像ファイル、または認識結果保存で、保存範 囲に存在しないページ番号を設定しています。	保存範囲を正しく設定してください。
10 11	ま 行	メモリーが足りません。他のアプリ ケーションを閉じてください。	処理を実行するための十分なメモリーがあり ません。	不要なアプリケーションを終了し、再度実行 してください。解決しない場合は、仮想メモ リーを増やすか、メモリーを増設してくださ い。(Windows やご使用のパソコンの説明書 を参照してください)
		文字が多すぎます。	文字が多すぎるため認識できません。	文字領域を複数の文字領域に分割して認識し てください。
		文字サイズが大きすぎます。	パターン辞書に登録できる文字画像サイズの 上限を超えています。または、文字の分離・ 結合をしようとしている文字画像サイズが大 きすぎます。	60 ポイント(縦・横が 21mm、400dpi の場 合)以下の文字パターンを登録してください。 または、選択している範囲の文字数を少なく し、再度実行してください。
1	や 行	ユーザー辞書登録数の上限を超えま した。	1 つのユーザー辞書に登録できるパターン数、 または単語数の上限を超えました。	ユーザー辞書登録数の上限は、単語辞書が 10,000、パターン辞書が 10,000 です。
		ユーザー定義文字中に認識できない 文字があります。	認識できない文字を指定しているため、登録 できません。	認識できる文字を指定してください。
		予期しないエラーが発生しました。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しました。	本ソフトウェアを一度終了し、再度実行して ください。
1	ら 行	領域が複雑なためレイアウトが認識 できません。	領域が複雑なためレイアウトが自動認識でき ません。	手動で領域枠を設定してください。
		領域中に文字データがありません。	かんたん認識、または入門ウィザードで読み込 んだ画像に領域がない画像が含まれています。	領域のない画像を削除し、かんたん認識、また は入門ウィザードを実行してください。
		レイアウト編集の起動に失敗しまし た。	本ソフトウェアの動作に必要な環境が整って いません。	本ソフトウェアを再度インストールしてくだ さい。

■レイアウト編集エラー・メッセージ

	メッセージ	原因	対策
カ行	↑ 起動に失敗しました。 「	直接「レイアウト編集」が起動されました。 または、「かんたん認識」からのファイルの読 み込みに失敗しているか、認識エンジンの初 期化に失敗しています。	「レイアウト編集」を自動的に起動するには、 「かんたん認識」から実行する必要があります。 または、「読取革命」を再度インストールして ください。
	これ以上領域を作成することはできません。	作成できる領域枠は、1500 個までです。	領域枠の数が 1500 個以内になるようにレイ アウトを編集してください。
さ 行	 処理に必要なディスクの空き容量が 不足しています。不要なファイルを 削除して再実行してください。 	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブの空き容量が不足しています。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブから不要なファイルを削除してく ださい。
に 行	* 表が複雑なため認識できません。	表の構造が複雑すぎるため認識できません。	表領域を複数の表領域に分割して認識してく ださい。表領域を分割しても、メッセージが 表示される場合は、文字認識できません。
	ヘルプの起動に失敗しました。	表示するヘルプのページが見つかりませんで した。または、ヘルプファイルが見つかりま せんでした。	[ヘルプ] メニューからヘルプを表示してくだ さい。または、「読取革命」を再度インストー ルしてください。
	編集中はレイアウト編集を終了でき ません。	編集中に「レイアウト編集」を終了しようと しました。編集中は、「レイアウト編集」を終 了できません。	編集を終了、またはキャンセルし、メイン画 面から「レイアウト編集」を終了してください。

	メッセージ	原因	対策
ま 行	メモリーが足りません。他のアプリ ケーションを閉じてください。	処理を実行するための十分なメモリーがあり ません。	不要なアプリケーションを終了し、再度実行し てください。解決しない場合は、仮想メモリ ーを増やすか、メモリーを増設してください。 (Windows やご使用のパソコンの説明書を参照 してください)
や行	予期しないエラーが発生しました。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しまし た。	「レイアウト編集」を一度終了し、再度実行し てください。
ら行	領域が複雑なためレイアウトが認識できません。	領域が複雑なためレイアウトが自動認識でき ません。	手動で領域枠を設定してください。

■アドインの設定と解除エラー・メッセージ

メッセージ		原因	対策
英数	Acrobat アドインを設定または 解除できません。管理者ユーザー (Administrator)で行ってください。	Acrobat のアドイン設定と解除は、制限ユー ザーでは行えません。	コンピューターの管理者権限をもつユーザー で再度実行してください。
	Microsoft Excel の起動に失敗しま した。	お使いの環境が不安定な状態になっている可 能性があります。	コンピューターを再起動してください。
	Microsoft PowerPointの起動に失 敗しました。	お使いの環境が不安定な状態になっている可 能性があります。	コンピューターを再起動してください。
	Microsoft Word の起動に失敗しま した。	お使いの環境が不安定な状態になっている可 能性があります。	コンピューターを再起動してください。
	OLE の初期化に失敗しました。OLE ライブラリーのバージョンが正しい ことを確認してください。	「アドインの設定と解除」の動作に必要な環境 が整っていません。	「読取革命」を再度インストールしてください。
さ 行	既にアプリケーションが起動されて います。	「アドインの設定と解除」を多重起動しようと しています。	「アドインの設定と解除」は多重起動できません。
や	読取革命が見つかりません。	「読取革命」が起動できませんでした。	「読取革命」を再度インストールしてください。
行	読取革命の起動に失敗しました。	「読取革命」が起動できませんでした。	「読取革命」を再度インストールしてください。
	読取革命の情報が見つかりません。	「読取革命」が起動できませんでした。	「読取革命」を再度インストールしてください。

■クリップボード OCR エラー・メッセージ

メッセージ		原因	対策
さ 行	既にアプリケーションが起動されて います。	「クリップボード OCR」を多重起動しようと しています。	「クリップボードOCR」は多重起動できません。
は行	ブラウザーの起動に失敗しました。	WWW ブラウザーが正常にインストールされ ていません。	WWW ブラウザーをインストールしてください。
	ヘルプの起動に失敗しました。	表示するヘルプのページが見つかりませんで した。または、ヘルプファイルが見つかりま せんでした。	[ヘルプ] メニューからヘルプを表示してくだ さい。または、「読取革命」を再度インストー ルしてください。
や 行	予期しないエラーが発生しました。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しまし た。	「クリップボード OCR」を一度終了し、再度 実行してください。

フォルダウォッチャーエラー・メッセージ

		メッセージ	原因	対策
:	あ 行	アクセス権限がないため、アプリケ ーションを起動できません。	作業フォルダへのアクセス権限がないユーザ ーで起動しようとしています。	アクセス権限を追加するか、コンピューター の管理者権限をもつユーザーで実行してくだ さい。
	か 行	監視フォルダに指定されたパスが見 つかりません。	監視フォルダに指定されたフォルダが見つかりません。	「環境設定」で存在するフォルダを指定してく ださい。
		監視フォルダに指定されたフォルダ への書き込み権限がありません。ア クセス権の取得については管理者に 相談してください。	制限ユーザーで、監視フォルダに書き込み不 可のフォルダを指定しました。	書き込み可能なフォルダを指定してください。
		監視フォルダのパスが長すぎます。	指定可能なパスの長さを超えています。	指定可能な長さの範囲で指定してください。
		監視フォルダを指定してください。	監視フォルダが指定されていません。	「環境設定」で監視フォルダを指定してくださ い。
:	さ 行	実行中にエラーが発生しています。 確認してください。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しま した。	状態ウィンドウに表示されるログを確認し、 問題を解決してください。
		出力フォルダに指定されたパスが見 つかりません。	出力フォルダに指定されたフォルダが存在し ません。	「環境設定」で、存在するフォルダを指定して ください。
		出力フォルダに指定されたフォルダ への書き込み権限がありません。ア クセス権の取得については管理者に 相談してください。	制限ユーザーで、出力フォルダに書き込み不 可のフォルダを指定しました。	書き込み可能なフォルダを指定してください。
		出力フォルダのパスが長すぎます。	指定可能なパスの長さを超えています。	指定可能な長さの範囲で指定してください。
		出力フォルダを指定してください。	出力フォルダが指定されていません。	「環境設定」で出力フォルダを指定してくださ い。
		既にアプリケーションが起動されて います。	「フォルダウォッチャー」を多重起動しようと しています。	「フォルダウォッチャー」は多重起動できませ ん。
		既に出力するファイルが存在してい ます。	「環境設定」- [ファイル名設定] タブで、[ファ イル名に数値をつけて別名にする] を選択し、 重複するファイルが 999 を超えたため数値が 付けられませんでした。	重複するファイルを削除、または移動して再 度実行してください。
		前回実行中にエラーが発生していま す。確認してください。	前回の実行時に問題が発生し、変換処理中に 「フォルダウォッチャー」が終了している可能 性があります。	状態ウィンドウに表示されるログを確認し、 問題を解決してください。
	た 行	ディスクの空き容量が不足していま す。不要なファイルを削除してくだ さい。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブ、または出力フォルダに指定され ているハードディスクドライブの空き容量が 不足しています。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブ、または出力フォルダに指定され ているハードディスクドライブから不要なフ ァイルを削除してください。
		ディスクの空き容量が不足していま す。不要なファイルを削除してくだ さい。監視を中断しました。	空き容量が不足したため、監視処理を中止し ました。	出力フォルダに指定されているハードディス クドライブから不要なファイルを削除してく ださい。
	な 行	ネットワーク上のフォルダは指定で きません。	ネットワーク上のフォルダが指定されました。	ネットワーク上のフォルダは指定できません。 パソコン内のフォルダを指定してください。
:	は 行	フォルダ監視間隔には 1 ~ 60 まで の数字を指定してください。	フォルダ監視間隔に 1 ~ 60 以外の数値、ま たは文字列が指定されています。	1~60までの半角数字を入力してください。
		フォルダ監視間隔を指定してくださ い。	フォルダ監視間隔が指定されていません。	「環境設定」で、フォルダ監視間隔を指定して ください。
		ヘルプの起動に失敗しました。	表示するヘルプのページが見つかりませんで した。または、ヘルプファイルが見つかりま せんでした。	[ヘルプ] メニューからヘルプを表示してくだ さい。または、「読取革命」を再度インストー ルしてください。

メッセージ		原因	対策
ま 行	メモリーが足りません。他のアプリ ケーションを閉じてください。	処理を実行するための十分なメモリーがあり ません。	不要なアプリケーションを終了し、再度実行 してください。解決しない場合は、仮想メモ リーを増やすか、メモリーを増設してくださ い。(Windows やご使用のパソコンの説明書 を参照してください。)
	メモリーが足りません。他のアプリ ケーションを閉じてください。監視 を中断しました。	メモリー不足のため監視処理を中止しました。	不要なアプリケーションを終了し、再度実行 してください。
や 行	予期しないエラーが発生しました。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しまし た。	「フォルダウォッチャー」を一度終了し、再度 実行してください。

■簡単! PDF 変換エラー・メッセージ

メッセージ		原因	対策	
英 数	1000 ページ以上の PDF ファイル は作成できません。	1000 ページ以上の画像ファイルを PDF ファ イルに変換しようとしています。	999 ページ以内で画像ファイルを変換してく ださい。	
	PDF ファイルへの変換に失敗しま した。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブの空き容量が不足しています。ま たは、メモリー不足の可能性があります。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブから不要なファイルを削除してく ださい。メモリー不足の場合は、不要なアプ リケーションを終了し、再度実行してくださ い。	
か 行	この形式の画像ファイルは読めません。	画像ファイルが壊れているか、「簡単!PDF 変換」で対応していない形式の画像ファイル を読み込もうとしています。	対応している画像ファイルを読み込んでくだ さい。	
さ 行	処理中です。処理が終了後、再度実 行してください。	前回の変換処理中に、再度変換が実行されました。	前回の変換処理が終了してから、再度変換を 実行してください。	
	既にアプリケーションが起動されて います。	「簡単! PDF 変換設定」ダイアログボックス を多重起動しようとしています。	「簡単! PDF 変換設定」ダイアログボックス は多重起動できません。	
た 行	ディスクの空き容量が不足していま す。不要なファイルを削除してくださ い。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブの空き容量が不足しています。	「読取革命」をインストールしたハードディス クドライブから不要なファイルを削除してく ださい。	
は 行	ファイルの保存ができませんでした。 画像ファイルをデスクトップなどの 書き込み可能な場所にコピーしてか ら変換を行ってください。	保存先のフォルダが書き込み不可になってい るか、保存先のハードディスクドライブの空 き容量が不足している可能性があります。	保存先のフォルダを書き込み可能な状態に設 定してください。または、保存先のハードデ ィスクドライブから不要なファイルを削除し てください。	
	ヘルプの起動に失敗しました。	表示するヘルプのページが見つかりませんで した。または、ヘルプファイルが見つかりま せんでした。	[ヘルプ] メニューからヘルプを表示してくだ さい。または、「読取革命」を再度インストー ルしてください。	
ま 行	メモリーが足りません。他のアプリ ケーションを閉じてください。	処理を実行するための十分なメモリーがあり ません。	不要なアプリケーションを終了し、再度実行 してください。解決しない場合は、仮想メモ リーを増やすか、メモリーを増設してくださ い。(Windows やご使用のパソコンの説明書 を参照してください。)	
や 行	予期しないエラーが発生しました。	認識処理中に問題が発生し、処理を中止しま した。	再度変換を実行してください。	

◆仕様

入力画像	解像度	50~2,400dpi(400dpi を推奨)			
	原稿サイズ	・最大 A4 版(600dpi の場合) ・最大 A3 版(400dpi の場合)			
	ファイル書式	 TIFF 形式 (非圧縮 /G3 圧縮 /G4 圧縮 /JPEG 圧縮 /Exif/PackBits) (*.tif/*.tiff) ペイントブラシファイル (*.dcx/*.pcx) BMP 形式 (*.bmp) BMP 形式 (*.bmp) BMP 形式 (*.bmp) FAX 形式 (*.fxg/*.jpg/) FAX 形式 (*.fxg/*.ica) FAX 形式 (*.fxg/*.ica) Macintosh Pict (*.pct) Windows メタファイル (*.vmf/*.emf) Windows メタファイル (*.vmf/*.emf) Windows AVI (*.avi) Dr.Halo (*.cut) Portable Network Graphics (*.png) Encapsulated PostScript (*.eps) Word Perfect (*.wpg) XBit Map (*.xbm) Silicon GraphicsImage (*.sgi) Silicon Interchange Format (*.gif) Fax 形式 (*.jmg/*.jpeg) BAMP 形式 (*.bmp) FAX 形式 (*.fxg/*.ica) Macintosh Pict (*.pct) Macintosh Pict (*.pct) Windows クリップボード (*.clp) Interchange File Format (*.iff) Portable Bitmap Utilities (*.pbm) Photoshop3.0 (*.psd) Truevision TARGA (*.tga) Sun Raster (*.ras) X window Dump (*.xwd) Flic Animation (*.flc) IntergraphRLE (*.itg) 			
画像編集	 ・消去 ・傾き補正 ・シャープネス ・長方形化 ・消しゴム・貼り 	・色の反転 ・トリミング ・ノイズ除去 ・コピー ・切り取り ・回転 ・上下反転 ・左右反転 ・傾斜 ・リサイズ ・エッジ強調 ・減色 ・明るさ ・コントラスト ・ガンマ補正 ・カラーフィルター ・カラードロップアウト ・一括画像編集 ・作図			
 日本語	対象書体	マルチフォント(明朝体、ゴシック体、教科書体、ワープロ体、新聞文字 など斜体も可)			
文字認識	対象文字種	約 6,800 字 英字、数字、ひらがな、カタカナ、JIS 記号(一部)168 字、ギリシャ文字(一部)32 字、 JIS 第 1 水準漢字、JIS 第 2 水準漢字			
	対象文字 サイズ	6 ~ 60 ポイント(400dpi の場合)			
	単語辞書	約 180,000 語(ユーザー登録も可能)			
	専門用語辞書	ジャンル単語数ジャンル単語数C A D1,342 語軍事22,500 語L AN3.077 語計測・精密機械1.996 語オンターネット942 語建築11,239 語エネルギー3,153 語原子力3.717 語ガス・ガス設備全般8,753 語光学・カメラ・レンズ2.631 語デレコミュニケーション7.458 語航空工学・エアロスペース71,672 語パソコン・パソコンソフト4,430 語情報工学・一般情報処理52,227 語パシコン・パソコンソフト4,430 語情報工学・一般情報処理52,227 語パシコン・パソコンソフト4,430 語情報工学・一般情報処理52,227 語パシマキントッシュ1,414 語船船9,239 語レーダー893 語鉄道1,320 語医学・薬学199,992 語電気・電子22,507 語北学・一般自然科学19,370 語飛行機・ヘリ4,618 語環境・エコロジー2,814 語物理3,140 語気象1,491 語米軍軍事規格10,898 語気象1,491 語法律4,503 語金融2,357 語輸入車マニュアル3,323 語			
英語	対象書体	マルチフォント (Century,Helvetica,Courier など斜体も可)			
文字認識	対象文字種	101 字 英字、数字、記号			
	対象文字 サイズ	6 ~ 60 ポイント(400dpi の場合)			
レイアウト認識	対象文書	印刷文書			
	抽出する領域	文字領域 (縦書き / 横書きを自動判定)、表領域 (縦書き / 横書き)、図形、画像、手書き (規 定値に設定した場合)			
表認識	対象とする表	縦罫線と横罫線からなる表			
	対象線種	実線類、点線類、破線類、鎖線類			
	行列の最大値	98 行× 98 列(セル数= 9,604 個)			

図形認識	対象とする	連続した面、および線が濃い単色で描画された線画		
	画像			
	対象線種	直線、ベジェ曲線、円弧		
	出力色	輪郭線の内部、および中心線ごとに1色		
	線幅	線幅の出力は1種類(線幅の再現は行わない)		
QR ⊐−ド	対象とするモデル	ー モデル 2		
	対象とするバー	2~6		
	ジョン			
	エラー訂正レベル	L/M/Q/H		
	モード	数字 / 英数字 /8 ビットバイト / 漢字 / 混在		
	漢字	シフト JIS0x8140 ~ 0x9ffc,0xe040 ~ 0xebbf		
	モジュールサイズ	7ピクセル以上		
	解像度	400dpi を推奨		
認識結果	転送	Microsoft [®] Word 2019/2016/2013		
出力形式		Microsoft [®] Excel [®] 2019/2016/2013		
		Microsoft [®] PowerPoint [®] 2019/2016/2013		
		一太郎 [®] 2020/2019/2018		
		Adobe Acrobat Reader [®] 2020/2019/2018		
		XPS Viewer Essentials Pack1.0		
		Internet Explorer® 11(XML は非対応)		
		Firefox70.0 以上(XML は非対応)		
		メモ帳などのテキストエディター		
		その他(クリップボードに出力)		
	クリップボード	Windows [®] に対応したアプリケーション		
	経由			
	ファイル書式	TXT,CSV,RTF,JTD,		
		DOC,DOCX,		
		XLS,XLSX,		
		PPT,PPTX,		
		HTML,XML,PDF,XPS		
	ファイル書式	TXT,CSV,RTF,HTML,XML,JTD,		
	「フォルダウォッ	DOC,XLS,		
	チャー」	PPT,PDF		
	ファイル書式	TXT,DOC,XLS,		
	「簡単! PDF for	BMP,JPEG		
	Office			
画像出力形式	ファイル書式	・BMP 形式 ・TIFF 形式(非圧縮 /G4 圧縮 /JPEG 圧縮) ・JPEG 形式 ・PCX 形式 ・DCX 形式		
アドイン対象ア · Microsoft [®] Word 2019/2016/2013		ord 2019/2016/2013		
プリケーション	• Microsoft® Excel® 2019/2016/2013			
	・NICrosoft® Po	WEIPOINt 2019/2016/2013 t象ソフトの 32 ビット版でのみ動作します		
細記対応アプロ				
その他	機能	 ・文字列の検索 ・文字列の置換 ・文字列の半角→全角変換 ・自動罫線追加 		

◆出力形式の詳細

Microsoft Word 文書

.doc	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。
.doc(本文)	: レイアウト枠なしで認識結果を出力します。表はレイアウト枠付きで出力します。
.docx	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。
.docx(本文)	: レイアウト枠なしで認識結果を出力します。表はレイアウト枠付きで出力します。原稿のレイアウトを再
	現します。

Microsoft Excel 文書

.xls	:レイアウト	ト枠付きで認識結果を出力します。表はセル内に出力します。原稿のレイアウトを再現します。
.xlsx	: セル内に詞	2識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。
.CSV	: 文字だけな	をセル内に出力します。
	※ページ[区切り:ページの切れ目には、空白行を挿入します。

Microsoft PowerPoint 文書

.ppt	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。
.pptx	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。

一太郎ファイル

.jtd	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。	原稿のレイアウトを再現します。
.jtd(本文)	: レイアウト枠なしで認識結果を出力します。	表はレイアウト枠付きで出力します。

Acrobat ※ PDF ファイルの文字(認識結果)は、テキストのコピーおよび検索が可能です。

.pdf	: 文字認識した領域を背景色で塗り潰した元画像に、	認識結果を重ねて出力します。
------	---------------------------	----------------

.pdf(透明文字):元画像の上に透明の認識結果を重ねて出力します。

.pdf(高圧縮) : 元画像の上に透明の認識結果を重ねて出力します。元画像がカラーやグレースケールの場合は、ファイル サイズを小さく抑えて出力します。文字画像と背景画像を分離し、それぞれ適した圧縮率でファイルが作 成されるため、文字をはっきりと表示します。

HTML

.htm : 文字認識した領域を背景色で塗り潰した元画像に、認識結果を重ねて出力します。原稿のレイアウトを再現します。

その他

.txt	: 文字だけを出力します。
	※ページ区切り:ページの切れ目には、改行を挿入します。
.rtf	: レイアウト枠付きで認識結果を出力します。原稿のレイアウトを再現します。
	※ページ区切り:ページの切れ目には、ページ区切り記号を挿入します。
.xps	: 元画像の上に透明の認識結果を重ねて出力します。

◆動作環境

基本ソフトウェア	Windows [®] 10 (32 ビット /64 ビット版)
	Windows [®] 8.1 (32 ビット /64 ビット版)
	※ 64 ビット版では、WOW64 サブシステム上で、32 ビットアプリケーションとして動作します。
CPU/ メモリー	お使いの OS が推奨する環境以上
ハードディスク	700MB 以上の空き容量
ディスプレイ	1024 × 768 ピクセル以上(HighColor 以上)
対応スキャナー	TWAIN 規格対応のスキャナー キヤノン CanoScan シリーズ /PIXUSMP シリーズ エプソン GT シリーズ /PM シリーズ メーカー専用インターフェースのスキャナー PFUScanSnap シリーズ ※その他の動作確認済み対応機器につきましては、下記「動作確認済み機器」をご覧ください。
対応デジタルカメラ	DCF 規格対応のデジタルカメラ パナソニック LUMIX シリーズ キヤノン IXY シリーズ 富士フイルム FinePix シリーズ カシオ EXILIM シリーズ

◆動作確認済み機器

最新の動作確認済み機種については、弊社サイトをご覧ください。

(https://rd.snxt.jp/54714)

◆認識対象文字一覧

■日本語文字認識

英字 52字(下記の文字は、手書き領域に対しても認識対象の文字です。) ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

数字 10字(下記の文字は、手書き領域に対しても認識対象の文字です。)

0123456789

ひらがな 83字

ぁあぃいぅうぇえぉおかがきぎくぐけげこごさざしじすずせぜそぞただちぢっつづてでとどなにぬねのはばぱひ びぴふぶぷへべぺほぼぽまみむめもゃやゅゆょよらりるれろゎわゐゑをん

カタカナ 86字

ァアィイゥウヴェエォオヵカガキギクグヶケゲコゴサザシジスズセゼソゾタダチヂッツヅテデトドナニヌネノハ バパヒビピフブプへべペホボポマミムメモャヤュユョヨラリルレロゥワヰヱヲン

ギリシャ文字(一部) 32 字

ΓΘΛΞΠΣΥΦΨΩ

αβγδεζηθιλμνξπρστυφχψω

JIS 記号(一部) 168 字

、,,.・:;?!*゜ ´ ``^ ̄_ヽヾゝゞ〃全々メ〇一-- / \~|| | …… """() 〔 [] {} () () []

【】+−±X÷=≠<>≤≧∞∴♂♀°´″°C¥\$Œ%#&*@§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→⊷↑↓∈

※下記の文字は、手書き領域の認識対象文字です。(67字)

、、、:;?!* * 〃々/~…… ***** () 〔] {} {〉 《》

[] [] [] +-±×÷=≠<>≦≧∞∴¥\$%#&*@○●□■※〒→←↑↓

JIS 第1水準漢字 2,965 字

亜唖娃阿哀愛挨姶逢葵茜穐悪握渥旭薹芦鯵梓圧斡扱宛姐虻飴絢綾鮎或粟袷安庵按暗案闇鞍杏以伊位依偉囲夷委威 尉惟意慰易椅為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井亥域育郁磯一壱溢逸稲茨芋鰯允印咽員因姻引飲淫胤蔭院陰隠韻吋右 宇烏羽迂雨卯鵜窺升碓臼渦崍咀欝蔚鰻姥厩浦瓜閨噂云運雲荏飷叡営嬰影映曳栄永泳洩瑛盈穎頴英衛詠鋭液疫益駅 悦謁越閱榎厭円闌堰奄宴延怨掩援沿演炎焔煙燕猿縁齡苑蘭溒鉛貿塩於汚甥凹央奥往応押肝構欧殴干翁襖鴬鴎黃岡 沖荻億屋憶臆桶牡乙俺卸恩温穏音下化仮何伽価佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍禾稼箇花苛茄荷華菓蝦課嘩 崖慨概涯碍蓋街該錯骸浬鑿蛙垣杮蛎鈎劃嚇各廓拡撹格核殻獲確穫覚角赫較郭閣隔革学岳楽額顎掛笠樫橿梶鰍潟割 喝恰括活渴滑葛褐轄日鰹叶椛樺鞄株兜竃蒲釜鎌噛鴨栢茅营粥刈苅瓦乾侃冠寒刊勘勧巻喚堪姦完官實于幹患感慣憾 換敢柑桓棺款歓汙漢澗潅環甘監看竿管簡緩缶翰肝艦莞観諌貫還繿間閑関陥韓館舘丸含岸巌玩癌眼岩翫匶雁頑顔願 企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機帰毅気汽畿祈季稀紀徽規記貴起軌輝飢騎鬼亀偽儀妓宜戱技擬欺犧 疑祇義蟻誼議掬菊鞠吉吃喫桔橘詰砧杵黍却客脚虐逆丘久仇休及吸宮弓急救朽求汲泣灸球究窮笈級糾給旧牛去居巨 拒抓举渠虚許距鋸漁禦魚亨享京供侠僑兇競共凶協匡卿叫喬境峡**碖彊**怯恐恭挟教橋況犴狭矯胸脅興蕎郷鏡響饗驚仰 凝弗暁業局曲極玉桐粁僅勤均巾錦斤欣欽琴禁禽筋緊芹菌衿襟謹䜣金吟銀九俱句区狗玖矩苦躯駆馸駒具愚虐喰空偶 寓遇隅串櫛釧屑屈掘窟沓靴轡窪熊隈粂栗繰桑鍬勲君薫訓群軍郡卦袈祁係傾刑兄啓圭珪型契形径恵慶慧憩揭携敬景 桂渓畦稽系経継繋事茎荊蛍計詣警軽頚鶏芸迎鯨劇戟撃激隙桁傑欠決潔穴結血訣月件倹倦健兼券剣喧圏堅嫌建憲懸 拳搭検権牽犬献研硯絹県肩見謙賢軒遣鍵険顕験鹸元原厳幻弦減源玄現絃舷言諺限乎個古呼固姑孤己庫弧戸故枯湖 狐糊袴股胡菰虎誇跨鈷雇顧鼓五互伍午呉吾娯後御悟梧檎瑚碁語誤護醐乞鯉交佼侯候倖光公功効勾厚口向后喉坑垢 好孔孝宏工巧巷幸広庚康弘恒慌抗拘控攻昂晃更杭校梗構江洪浩港溝甲阜硬稿糠紅紘絞綱耕考肯肱腔臺航荒行衡講 貢購郊酵鉱砿鋼閤降項香高鴻剛劫号合壞拷濠豪轟麹克刻告国穀酷鵠黒獄漉腰甑忽惚骨狛込此頃今困坤墾婚恨懇昏 昆根栩湿痕紺艮魂些佐叉唆嵯左差查沙瑳砂詐鎖裟坐座挫債催再最哉塞妻宰彩才採栽歳済災采犀砕砦祭斎細菜裁載 際剤在材罪財冴坂阪堺榊肴咲崎埼碕鷺作削咋搾胙朔柵窄策索錯桜鮭笹匙冊刷察桚撮擦札殺薩雑皐鯖捌錆鮫皿晒三 傘参山惨撒散桟燦珊産算纂蚕讃賛酸餐斬暫残仕仔伺使刺司史嗣四士始姉姿子屍市師志思指支孜斯施旨枝止死氏獅 祉私糸紙紫肢脂至視詞詩試誌諮資賜雌飼歯事似侍児字寺慈持時次滋治爾璽痔磁示而耳自蒔辞汐鹿式識鴫竺軸宍雫 七叱執失嫉室悉湿漆疾質実蔀篠偲柴芝屡蕊縞舎写射捨赦斜煮社紗者謝車遮蛇邪借勺尺杓灼爵酌釈錫若寂弱惹主取 守手朱殊狩珠種腫趣酒首儒受呪寿授樹綬需囚収周宗就州修愁拾洲秀秋終繡習臭舟蒐衆襲讐蹴輯週酋酬集醜什住充 十從戎柔汁渋獣縦重銃叔夙宿淑祝縮粛塾熟出術述俊峻春瞬竣舜駿准循旬楯殉淳準潤盾純巡遵醇順処初所暑曙渚庶 緒署書薯藷諸助叙女序徐恕鋤除傷償勝匠升召哨商唱嘗奨妾娼宵将小少尚庄床廠彰承抄招掌捷昇昌昭晶松梢樟樵沼 消涉湘焼焦照症省硝礁祥称章笑粧紹肖菖蒋蕉衝裳訟証詔詳象賞醤鉦鍾鐘障鞘上丈丞乗冗剰城場壌嬢常情擾条杖浄 状畳穣蒸讓醸錠嘱埴飾拭植殖燭織職色触食蝕辱尻伸信侵唇娠寝審心慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳臣芯薪親診身 辛進針震人仁刃塵千尋甚尽賢訊汛陣靭笥諏須酢図厨逗吹垂帥推水炊睡粋翌衰遂酔維錘随瑞髄崇嵩数枢趨雛振杉椙 营頗雀裾澄摺寸世瀬畝是凄制勢姓征性成政整星晴棲柄正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青静斉税脆隻席惜戚斥昔 析石積籍績脊青赤跡蹟碩切拙接摂折設窃節説雪絶舌蝉仙先千占宣専尖川戦扇撰栓栴泉浅洗染潜煎煽旋穿箭線纎羨 腺舛船薦詮賎践選遷銭銑閃鮮前善漸然全禅繕膳糎噌塑岨措曾曽楚狙疏疎礎祖租粗素組蘇訴阻遡鼠僧創双叢倉喪壮 奏爽宋層匝惣想捜掃挿挿꾞橾早曹巣槍槽漕燥争痩相窓糟総綜聡草荘葬蒼藻装走送漕鎗霜縣像増憎臓蔵贈造促側則即 息捉束測足速俗属賊族続卒袖其揃存孫尊損村遜他多太汰詑暉堕妥惰打柁舵槒陀駄騨体堆対耐岱帯待怠態戴替泰滞 胎腿苔袋貸退逮隊黛鯛代台大第醍題鷹滝瀧卓啄宅托択拓沢濯琢託鐸濁諾茸凧蛸只叩但達辰奪脱巽竪辿棚谷狸鳕樽 誰丹単嘆坦担探旦數淡湛炭短端箪綻耽胆蛋誕鍛団壇弾断暖檀段男談値知地弛恥智池痴稚置致摦遅馳築畜竹筑蓄逐 秩窒茶嫡着中仲宙忠抽昼柱注虫夷註耐錶駐樗瀦猪苧著貯丁兆凋喋寵帖帳庁弔張彫徵懲挑暢朝潮牒町眺聴腸腸蝶調 諜超跳銚長頂鳥勅捗直朕沈珍賃鎮陳津墜椎槌追鎚痛通塚栂掴槻佃漬柘辻蔦綴鍔椿潰坪壷嬬紬爪吊釣鶴亭低停偵剃 貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺提梯汀碇禎程締艇訂諦蹄逓邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴的笛適鏑溺哲徹撤轍迭鉄典填天展店添 纏甜貼転頭点伝殿澱田雷兎肚堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砺努度十奴怒倒党冬凍刀唐塔塘套宕島嶋恒投搭東 桃梼棟盗淘湯涛灯燈当痘祷等答筒糖統到董蕩藤討謄豆踏逃透鐙陶頭騰闘働動同堂導憧撞洞瞳童胴萄道銅峠鴇匿得 使渍特督秃篤畫独読栃橡凸突椴屏鳶苫寅西瀞噸屯惇敦沌豚遁頓呑墨鈍奈那内乍凪薙謎灘捺鍋楢馴縪畷南楠軟難汝 二尼弐迩匂賑肉虹廿日乳入如尿菲任妊忍認濡禰祢寧葱猫熱年念捻撚燃粘乃廼之埜嚢悩濃納能脳膿農覗蚤巴把播覇 把波派琶破婆罵芭馬俳麼拝排敗杯盃牌背肺輩配倍培媒梅楳煤狽買売賠陪這蝿秤矧萩伯剥博拍柏泊白箔粕舶薄迫曝 漠爆縛莫駁麦函箱硲箸肇筈櫨幡肌畑帛八鉢溌発醗髣伐罰抜筏閥鳩噺塙蛤隼伴判半反叛帆搬斑板氾汎版犯班畔繁般 藩販範釆煩頒飯挽晩番盤磐蕃蛮厞卑否妃庇彼悲扉批披斐比泌疲皮碑秘緋罷肥被誹費避非飛桶簸備尾微枇毘琵眉美 鼻柊稗匹疋髹彦膝菱肘弼必畢筆逼桧姫媛紐百謬俵彪標氷漂瓢票表評豹廟描病秒苗錨鋲蒜蛭鰭品彬斌浜潴貧蜜頻敏 瓶不付埠夫婦富冨布府怖扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦赴阜附侮撫武舞葡蕪部封楓風葺蕗伏副復幅服福腹複覆淵弗 払沸仏物鮒分吻噴墳憤扮焚奮粉糞紛雰文聞丙併兵塀幣平弊柄並蔽閉陛米頁僻壁癖碧別瞥蔑箆偏変片篙編辺汳漏便 勉娩弁鞭保鋪鋪圃捕歩甫補輔穂募墓慕戊暮母簿菩倣俸包呆報奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡烹砲縫胞芳萌蓬蜂褒訪 豐邦鋒飽鳳鵬乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌貿鉾防吠頬北僕卜墨撲朴牧睦穆釦勃没殆堀幌奔本翻凡 盆摩磨廢麻埋妹昧枚毎哩植墓瞙枕鮪柾鳝桝亦俣又抹末沫讫侭繭摩万慢満澷蔓味未魅巳笡岬密密湊蓑稔脈妙粍民眠 務夢無牟矛霧鵡椋婿娘冥名命明盟迷銘鳴姪牝滅免棉綿緬面麺摸模茂妄孟毛猛盲網耗蒙儲木黙目杢勿餅尤戻籾貰問 悶紋門匁也冶夜爺耶野弥矢厄役約薬訳躍靖柳薮鑓愉愈油癒諭輸唯佑優勇友宥幽悠憂揖有柚湧涌猶猷由祐裕誘遊邑 郵雄融夕予余与誉輿預傭幼妖容庸揚摇擁曜楊様洋溶熔用窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽養慾抑欲沃浴翌翼淀羅螺裸来莱頼 雷洛絡落酪乱卵嵐欄濫藍蘭覧利吏履李梨理璃痢裏裡里離陸律率立葎掠略劉流溜琉留硫粒降竜龍侶盧旅虜了亮僚両 凌寮料梁涼猟療瞭稜糧良諒遼暈陵領力緑倫厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟瑠塁涙累類令伶例冷励嶺怜玲礼苓鈴隷零霊麗齢 **暦歴列劣烈裂廉恋憐漣煉簾練聯蓮連錬呂魯櫓炉賂路霧労婁廊弄朗楼榔浪漏牢狼篭老聾蝋郎六麓禄肋録論倭和話歪** 賄脇惑枠鷲亙亘鰐詫藁蕨椀湾碗腕

JIS 第 2 水準漢字 3,388 字

式 写 不 个 州 、 丼 ノ 乂 乖 乘 亂 丨 豫 亊 舒 弐 干 亞 亟 → 亢 亰 亳 亶 从 仍 仄 仆 仂 仗 仞 仭 仟 价 伉 佚 估 佛 佝 佗 佇 佶 侈 佚 侘 佻 佩 佰 侑 佯來侖儘俔俟俎俘俛俑俚俐俤俥倚倨倔倪倥倅伜俶倡债倬俾俯們倆偃假會偕偐偈做偖偬偸傀傚傅傴傲僉僊傳僂僖僞 僥僭僣僮價僵儉儁儂儖儕儔儚儡儺儷儼儻儿兀兒兌兔兢競兩兪兮冀冂囘册冉冏冑冓冕冖冤冦冢冩冪> 决冱冲冰况冽 酒凉凛几處凩凭凰凵凾刄刋刔刎刧刪刮刳刹剏剄剋剌剞剔剪剴剩剳剿剽劍劔劔剱劈劑辨辧劬劭劼券勁勍勗勞勣勦飭 勠動勵衛勹匆匈甸匍匐匏匕匚匣匯匱糜匸區卆卅丗卉卍準卞卩卮夘卻卷厂厖厠厚厥厮厰厶參簒雙叟曼燮叮叨叭叺吁 吽呀听吭吼吮吶吩吝呎咏呵咎呟呱呷呰咒呻咀呶咄咐咆哇咢咸咥咬哄哈咨咫哂咤咾咼哘哥哦唏唔哽哮哭哺哢唹啀啣 腔售啜啅啖谄唸唳啝喙喀咯喊喟啻啾喘啷單啼喃喩喇喨嗚嗅嗟嗄嗜嗤嚊嘔嗷嘖嗾嗽嘛陣噎噐營嘴嘶嘲嘸噫噤嘯噬噪 垤垪垰埃埆埔埒埓堊埖埣堋堙堝塲堡塢塋塰毀塒堽塹墅墹墟燇墺壞墻墸墮壅壓壑壗壙壘壥壜壤壟壯壺壹壻壼夀夂夊 嫂媽嫣嫗嫦嫩嫖嫺嫻嬌嬋嬖嬲嫐嬪嬶嬾孃孅孀孑孕孚孛孥孩孰孶孵學斈孺宀它宦宸寃윦隺寔寐寤實寢寞寥寫寰寶寳 対將專對尓尠尢於P尹屁屆屎眉屐屏孱屬屮乢屶屹岌岑岔妛岫岻岶岼岷峅岾峇峙峩峽便峭嶌峪崋崕崗嵜崟崛崑崔崢 峻崙崘嵌嵒嵎嵋嵬嵳嵶嶇嶄嶂嶢嶝嶬嶮嶽嶐嶷嶼巉巍巓巒巖巛巫已巵帋帚帙帑帛帶帷幄幃幀幎幗幔幟幢幣幇幵并幺 麼广庠廁廂廈廐廢廖廣廝廚廛廢廡廨廩廬廱廳廳 2 廸 计 弃 弉 彝 委 弋 弑 弓 弩 弭 硼 彁 彈 彌 彎 弯 与 彖 彗 彙 彡 彭 彳 彷 徃 徂 彿 徊很徑徇從徙徘徠徨徭徼忖忻忤忸忱忝悳忿怡恠怙怐怩怎怱怛怕怫怦快怺恚恁恪恷恟恊恆恍恣恃恤恂恬恫恙悁悍惧 悃悚悄俊悖饶悒俐悋惡悸惠倦悴忰悽惆悵惘慍愕愆惶惷煍惴惺愃愡惻匘愍愎慇熂愨愧慊愿愼愬傖愽慂慄慳慷慘慙慚 慫愹慯慥慱慟慝慓慵憙憖憇憬憔憚憊慿憫憮懌懊噟懷懈懃懆憺懋罹懍懦懣懶懺懴懿懽懼懾戀戈戉戍戌戔戛戞戡截戮 戰戲戳扁扎扞扣扛扠扨扼抂抉找抒抓抖拔抃抔拗拑抻拏拿拆擔拈拜拌拊拂拇抛拉挌拮拱挧挂挈拯拵捐挾捍搜捏掖掎 掀掫棰掣掏掉掟掵椚捩掾揩揀楑椯揉插揶揄搖搴搆搓榒搶攝槝搨禣槯摰槫摎攪燍墝橃撩橯撼據繵擅擇橽擘檑櫊擧擧 擠擡抬擣擯攬擶擴擲擺攀擽攘攜攅攤攣攫攴攵攷收攸瞰效敖敇敍敘敞敝敲數斂斃變斛斟斫斷旃旆旁旄旌旒旛旙无旡 旱杲昊昃旻杏昵昶昂昜晏胱晉晁脪書晤晧晨晟哲晰晁暈暎暉暄暘暝鬙湦皢暾暼曄瞭曖曚廱昿曦曩曰曵曷胐朖朞朦朧 霸术束朶杁朸朷杆杞杠杙杣杤枉杰枩杼杪枌枋枦枡枅枷柯枴柬枳柩枸柤柞柝柢柮枹柎柆柧檜栞框栩桀桍栲桎梳栫桙 档桷桿梟梏梭梔條梛梃檮梹桴梵梠梺椏梍桾椁棊椈棘椢椦棡椌棍桰棧棕椶椒椄棗棣椥棹棠棯椨椪椚椣椡棆楹楷楜楸 **楫楔楾楮椹楴椽楙揶楡楞楝榁楪榲褮槐榿槁槓榾槎寨槊槝榻槃榧樮榑榠榜榕榴槞槨樂樛槿權槹槲槧傱榱樞槭樔槫**樊 樒櫁樣樓橄樌橲樶橸橇撱僜橦橈撲樢檐檍簗檄檢檣檗蘗糮櫃櫂檸檳檬櫞櫑櫟檪櫩櫪櫻欅蘗櫺欒欖鬱欟欸欷盜欹飮歇 赦數歐歙歔歛歟歡歸歹歿殀殄殃殍殘殕殞殤殰殫殯殲殱殳殷殼毆毌鯍毟球臺毳琰醯氃氓气氛氤氣汞汕汁汪沂冱沚沁 沛汾汩汳沒沐泄泱泓沽泗泅泝泪沱沾沺泛泯泙泪洟衍洶洫浛洸洙洵洳洒洌浣湄浤浚浹浙涎涕濤涅淹渕渊涵淇淦涸淆 淬淞淌淨淒淅淺淙淤淕淪淮渭湮渮渙湲湟渾渣湫渫湶湍渟湃渺湎渤滿渝游溂溪溘滉溷滓溽溯滄溲滔滕溏溥滂溟潁漑 灌滬滸滾漿滲漱滯漲樤漾漓滷澆潺潸澁澀潯潜濳潭澂潼潘澎澑濂潦澳澣澡澤澹濆澪濟濕濬濔濘濱濮濛瀉瀋濺瀑瀁瀏 濾瀛瀚潴瀝濾瀟瀰灛瀲灑灐炙炒炯烱炬炸烦炮烟烋烝烙焉湰焜焙煥熙熈煦煢煌煖煬熏燻熄熕慰熬燗喜熾燒燉燔燎燠 燬燧燵燼燹燿爍爐爛爨爭爬爰爲爻爼爿牀牆牋牘牴牾犂犁犇犒犖犢犧犹犲狃狆狄狎狒狢狠狡狹狷倏猗猊猜猖猝猴猯 <u>猩猥猾獎獏默獗獪獨聹獸獵獻獺珈玳珎玻珀珥珮珞璢琅瑯琥珸琲琺瑕琿瑟</u>碯瑁**濷**儝瑰琑瑪**滛瑾**璋蹼礕瓊躘瓔珱瓡瓣 **疽疼**疱痍厗痒瘁痣痞痾痿痼瘁痰痩痲痳瘋瘍瘉瘟瘧痻瘡癬瘤瘴瘰瘻癎癈癆癬癘麔癢癨軉癪癧癣癰癰癶癸發皀皃飯皋 皎皖皓皙皚皰皴皸皹皺盂盍盖盒盞盡盥盧盪蘯肹眈眇眄眩眤眞眥眦眛眷眸胼睚睨脻睛脾睿睾睹瞎瞋瞑瞠蹣瞰瞶瞹瞿 臉瞽膽朦矍靐矚矜矣矮矼砌砒礦砠礪硅碎硴碆硼碚碌碣碵碪碯磑磆磋磔碾碼磅磊礊磧磚磽磴礇礒礑礙礬礫祀祠祗祟 祚祕祓祺祿禊禝禧齋禪禮禳禹禺秉粃秧秬秡秣稈稍稘稙稠稟禀稱稻稾稷穃穗穉穡穢穩龝穰穹穽窈窗窕窘窖窩竈窰窶 竅竄窿邃竇竊竍竏竕竓岾竚竝竡竢竦竭竰笂笏笊笆笳笘笮笞笵笨笶筐筺笄筍笋筌筅篐筥筴筫筰筱筬箂箝箘箟籂箜箚 箋箒箏筝箙篋篁葔篏箴篆篝篩簑簔箆篥籠簀蔟簓篳篷簗籰篶簣簧簪簟簷簫簽籌籃籔籏籀籐籘籟籖籖蘥籬籵粃粐澚粭 粢粫粡粨粳裻粱粮粹粽糀糅糂糘糒糜糢鼝糯糰糴糶糺紝紂紜紕蚉絅絋紥紲紿紵絆綘絖紤絲絨絮絏絣經綉絛綏絽綛綺 **綮綣綵緇綽褨總綢綯緜綸綟綰縅縜緤緞敋緲緡縅縊縣縡縒縱縟縉縋縢繆繦縻縵繧繃縷鏍縺繧鐗繖**繥繙繚襗繪繩繼鑐 纃緕繽辮繿纈纉續纒纐纓纔纖纎蠧纜缸鈌罅犚櫐罎罐网罕罔罘罟罠罨罩罧罸羂罷羃罬覉羌羔羞羝羚羣羯羲羹羮羶羸 譱翗乻翃翕翔翡翦翩翳翹飜耆耄耋耒耘耙耜耡耨耿耻聊朎甛腗聚智聢聨聳韾聰聶聹聽聿肄肆肅肛盲肚肭冒肬胛疍胙 胝冑胚胖脉胯胱脛脩脣脯腋隋腆脾腓腑胼腱腮腥腦腴膃膈膊膀膂膠膕膤膣腟膓膩膰膵膾膸膽臀臂膺臉臍臑臙臘臈臚 臟臠臧臺臻臾舁春舅與舊舍舐舖舩舫舸舳艀艙艘艝艚艟鱶艢艨艪艫舮艱艷艸艾芍芒芫芟芻芬苡苣苟苒苴苳苺莓范苻 苹苞茆苜茉苙茵茴茗茲茱荀茹荐荅茯茫茗荔莅莚莪莟莢莖莫莎莇莊荼莵荳荵莠莉莨菴蕒菫菎菽萃菘萋菁菷萇菠菲萍 萢萠莽萸蓤菻葭萪萼蕚蒄葷葫蒭葮蒂葩葆萬葯葹萵蓊葢兼蒿蒟蓙蓍蒻蓚蓐蓁蓆蓖蒡蔡蓿蓴蔗蔘蔬蔟蔕蔔蓼蕀蕣蕘蕈 **蕁蘂蕋豴薀茒薈葍薊薨蕭薔薛藪嶶薜蕷蕾薐藉薺藏薹藐藕藝藥藜藹蘊蘓蘋藾藺蔖蘢蘚蘰蘿虍乕虔號虧虱蚓**蚣峕蚪蚋 蚌魽蚚蚄蚏蚰蚙爄蚫蛔蛞蛩蛬蛟蛛蛯蜒蜆蜈蜀馽蛻蜑蜉鮽鲬蜊蜴婉蜷蜻蜥蜩蜚螎蝟蝸蝌蝎媩蝗蝨蝮媥蝓蝣蝪镾螢螟 螂螯蟋螽蟀蟐雖暓暬螳幕蟆螻蟯蟲鱕蠏蠍蟾蟶蟐蠎蟒蠑蠖蠕蠢蠡蠱蠶蠹蠧曫衄衂衒衙衞衢衫袁衾裦衵祍袵衲袂袗袒 <u>祢袙袢袍袤袰袿袱裃裄裔裘裙裝裹褂裼裴裨裲褄禈褊褓襃褞褥褪褫襁襄褻褶褸襌褝襠襞襦繿襭襪櫬襴襷襾覃覈蠠覓</u> 覘覡覩覦覬覯覲覺覽覿觀觚觜觝觧觴觸訃訖訐訌鈋訝訥訶詁詛詒詆詈詼詭詬詢誅誂誄誨誡誑誥誦誚誣諄諍諂諚諌諳 諧諤諱滤諠諢諷諞諛謌謇謚諡謖謐謗謠謳鞫謦謪謾謨譁譌譏譎證譛譛譚澹譟譬譯譴譽讀讌讎瀺讓讖讙讚谺豁谿豈豌 豎譻豕豢豬豸豺貂貉貅貊貍貎貔豼貘戝貭貪貽眥貳貮貶賈賁賤曺賚賽賺膊暬暓贊贇驘膽贐齍贓賍贔驙赮赭赱赳趁趙 跂趾趺跏跚跖跌跛跋跪跫跟跣跼踈踉跿踝踞踐踟蹂踵踰**踴蹊賽蹉**蹌蹐蹈蹙蹤蹠踪蹣蹕蹶蹲僕躁躇燭躄躋嬦躓躑躔躙 躪踾躬躰軆躱躾軅皫軋軛軣軼軻軫軾輊輅輕輒輙輓輜輟輛輀輦輳輻輹轅轂輾轌轉轆鞽轗轜轢轣轤辜辟辣辭辯辷迚迥 诏迪迯濔迴逅洂迺浗逕捘逍逞逖逋逧逶逵逹迸遏遐遑遒逎遉逾遖遘遞遨遯遶隨遲邂遽邁邀邊邊邏邨邯邱邵郢郤扈郛 鄂鄒鄙鄲鄰酊酖酘酣酥酩酳酲醋醉醂醢毉醯醪臄醴醺釀罬釉釋釐釖釟釡釛釼釵釶鈞釿鈔鈬鈕鈑鉞鉗鉅鉉鉤鉈銕銏鉋 鉐銜銖銓銛鉚鋏銹銷鋩錏鋺鍄錮鍿錢錚錣錺錵錻鍜鍠鍼鍮鍖鎰鎬鎭鎔鎹鏖鏗鏨鏥鏘鏃鏝鏐鏈鏤鐚鐔鐓鐃鐇鐐鐶鐫鐵 繊鏛鑁檃鑄讅纅鑢鑞纑鈩鑰鑵鍢鑙鐟鑼欒繏鑿閂閇閊閚閖閳閙閠閨賏閭閼閰觷闧閕濶闅闍闌闕闣闏闂퉬闄鼮阫阨阮 靄霴孁靂靉靜靠靤靦靨勒靫靱靹鞅靼鞁靺鞆鞋鞏鞐鞜鞨鞦鞣鞳鞴韃韆韈韋韜韭齎韲斍韶袀頏頌頸頋頡頷頺顆顮顋顫 顯顰顱顴顳颪颯颱颶飄飃飆飩飫餃餉餒餔餘餡餝餞餤餠餬餮餽餾饂饉饅饐饋饑饒襈饕馗馘稪馭馮馼駟駛駝駘鴑輆駮 蛒駲駻桪諀魽魽騈驑寚鱕驅贂蘉謤騾驕薜睲驗驟謯灎躟驩驫驪骭骰骼髀髏觸鰖體髞髟氉髣髽髱髣髴髱髷髺鬏鬤鬚 鬟鬢鬣鬥鬧鬨鬩鬪鬮鬯鬲魄魃魏魍魎魑檿魴鮓鮃鮑鮖鮗鮟鮠鮨鮴鯀鯊鮹鯆鯏鯑鯒鯣鯢鯤鯔鯡鰺鯲鯱鯰鰕鰔鰉鰓緧鰆 <u>鰈鰒鯟鰄鰮鰛鰥鰤鰡鰰鱇鰲鱆鰾鱚鱠鱧鱶鱸鳧鳬鳰鴉鴈鳫鴃鴆鴪鴦鶑鴣鴟鵄鴕鴒鵁鴿鴾鵆鵈翵</u>蠺鵤鴲鵐瞗鵲鶉鴺鶫 <u>鵯鵺</u>鶚鶝鶩縋鷄鷁鶰鷾鷂敾鷓鷂盭鷭鷾鷽鷷鸛鄨卥戫鹽麁犘雧麌麒螷虋**磭**麥麩麸麫麭犘觷黎黏黐霒黜點黝黠 黥黨黯黴壓黷黹黻黼黽鼇鼈皷鼕鼡鼬鼾齊齒齔鮈齟齠齡齦齧齬齪齷齲齶龕龜龠堯槇遙瑤

英語文字認識

英字 52字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 数字 10字 0123456789 記号 39字 !"#\$%&' () *+,-./::<=>?@ [\] ^_{\}~£¥§≪¬° ±≫

◆用語解説

式。

ADF	F	PX
Auto Document Feeder の略。原稿を自動的に連続して 読み込む装置。		Hewlett-Packard 社、Eastman Kodak 社、Live Picture 社、 Microsoft 社 が共同で開発した FlashPix という画像ファイ
ANI アニメーションのカーソルファイルに与えられる拡張子。	-	い形式の「う。複数の解像度のテータを「うのファイルに もち、出力に応じて適切な解像度で表示できる。
AVI Audio Video Interleaved Format の略。RIFF 仕様を採 用したサウンドや動画のための Windows マルチメディア ファイル形式。	G	∧S 画像ファイル形式の1つ。Delrina 社によって開発された FAX 形式の画像フォーマット。 GIF
BMP 画像ファイルの書式の1つ (ビットマップ)。画像ファイル を扱うアプリケーションの多くが対応している。	н	Graphics Interchange Format の略。CompuServe 社で 開発された画像形式。256 色までの画像を保存できる。 TML
CLP Windowsのクリップボードの内容を保存したファイル形 式。 CSV		Hyper Text Markup Language の略。文章の中に画像や 音声、動画にリンクをもたせ、クリックすることで関連項 目を表示できる。インターネットのブラウザーで閲覧でき る。
表計算ソフトで使用するファイル書式。Microsoft Excel	IC	CA
や Lotus1-2-3 などで使用できる。 CUR カーソルファイルに与えられる拡張子。	10	IBM によって開発されたファイル形式。「読取革命」では、 MO:DCA 形式 CCITT Group3、または Group4 画像の IOCA ファイルと MO:DCA なしの形式に対応している。
Dr.Haloファイル形式の1つで、デバイス非依存型の画像		アイコンファイルに与えられる拡張子。
		「 コモドール社制のアミガシフテムとファイルのやりとりを
Design rule for Camera Filesystem の略。日本電子工業 振興協会の規格。デジタルカメラ、および関連機器におけ		する場合に使用される形式。グラフィックス以外に音声の 保存も可能。
る画像ノアイル、画像に関連するノアイルの記録、再生な ど取り扱いに関する仕様。		Intergraph 社の ITG で単色のビットマップ形式で保存され
		ත.
米 Zsoft 社が開発した複数ページ対応のビットマップファ	J	PEG
イルフォーマット。ハンコノ用のヒットマッフアフリケーションの条くが対応している		Joint Photographic Cooling Experts Group の船。カラー 熱止画像の圧縮方式の回際相格、フルカラー画像のファイ
		ドエー国家の上船り式の国际流行。 クルワラ 国家のファイ ルサイズを小さく抑えたい場合によく用いられる。 「読取革
ワープロソフトで使用するファイル書式。Microsoft		命」では、JTIF/JFIF/プログレッシブ JPEG/Exif 形式の読
Word で使用できる。		み込みが可能。
DOCX	J	TD
ワープロソフトで使用する Microsoft Office Open		ワープロソフトで使用するファイル書式。一太郎で使用で
XML(OpenXML)に対応したファイル書式。Microsoft		きる。
Word で使用できる。	P	BM
EMF		Portable Bitmap Utilities で定義されているファイル形式
Enhanced Meta File の略。図や絵などクリップアートを 保存する画像ファイル形式。	P	の「つ。ppmはモノクロファイル形式となる。 CD
EPS		Eastman Kodak 社と Philips 社が共同で開発した
Encapsulated PostScript File の略。解像度の低いディス		PhotoCD という CD-ROM の規格。写真画像をデジタル
ブレイでの表示用データを内部にもった PostScript ファイ	D	テータとして収録でさる。
ル形式。	Р	し」 Macintoch で一般的な画像ファイル形式。 Ouick Drow で
FLC Autodack 社のソフトウェアで使用される動画ファイル・デ		がなこれでいたで一派ロッな画家ファイルルドム。 QuickDidw で 使用される。

付録

PCX

米Zsoft 社が開発したビットマップファイルフォーマット。 海外で幅広く使用されている画像ファイル形式の1つ。PC 用のビットマップアプリケーションの多くが対応している。

PDF

Portable Document Formatの略。Adobe Systems 社 が開発し、特定のプラットフォームに依存せずに表示でき る。

PNG

Portable Network Graphicsの略。GIF 形式よりも多く の色数が扱え、圧縮してもデータの損失がない。現在 Web WMF 上で使われる GIF や JPEG に代わるものといわれている。

PPT

プレゼンテーションソフトで使用するファイル書式。WPG Microsoft PowerPoint で使用できる。

PPTX

プレゼンテーションソフトで使用する Microsoft Office XBM OpenXML (OpenXML) に対応したファイル書式。 Microsoft PowerPoint で使用できる。

PSD

AdobeSystems 社の AdobePhotoshop で作成されたファ イル形式。

$QR \supset - k$

2次元コードの一種で、株式会社デンソーウェーブが開発。 縦、横に情報をもつことで、記録できる情報量を増加させ たコード。

RAS

Sun Raster 形式で、UNIX では、ごく一般的に使用される ファイル形式。

RGR

光の3原色をコンピューターで表現する表記法の1つ。 R(赤)、G(緑)、B(青)の組み合わせですべての色が表現 できる。

RTF

Rich Text Format の略。文字サイズなどの文字属性を含 む文書情報を記述したファイル書式。Microsoft Word、 ワープロソフトなどで使用できる。

SGL

Silicon Graphics 社のワークステーションで作成された RGB 形式のファイル。

TGA

Truevision 社のグラフィックボードで使用されていた画像 形式。TGAは Targaのビットマップ形式ファイル。

TIFF

Tag Image File Format の略。ファイルを圧縮して保存で きる。複数の圧縮形式に対応しているが、「読取革命」では、 G3、G4 圧縮、非圧縮、JPEG、Exif、PackBitsの形式の 読み込み、非圧縮、JPEG 圧縮および G4 圧縮の保存に対 応している。

TXT

文字データを扱うための基本的なファイル書式 (テキスト)。 ワープロソフトなど、文字を扱うアプリケーションで使用 される。

\//IA

Windows Imaging Acquisition の略。画像をスキャナー、 デジタルカメラなどの周辺機器から取り込む機能。TWAIN が行っていた機能を Windows の機能として提供すること で、アプリケーションソフトウェアを使わすに取り込みが 行える。

Windows Meta File の略。図や絵などクリップアートを 保存する画像ファイル形式。

コーレル社の Draw 系ソフトやワードプロセッサーで使用 されるファイル形式。

MIT で開発された X Windows システムで使用されるカー ソルとアイコン用のファイル形式。

XLS

表計算ソフトで使用するファイル書式。Microsoft Excel で使用できる。

XLSX

表計算ソフトで使用する Microsoft Office OpenXML (OpenXML) に対応したファイル書式。Microsoft Excelで使用できる。

XML

eXtensible Markup Languageの略。文字、画像、動画、 音を統合管理し、統一した操作性で処理するための形式。

XPM

XWindows システムで使用される X PixMap 形式。メモ 帳などで表示できる。

XPS

XML Paper Specification の略。Microsoft 社が開発した、 文書を閲覧、印刷するための XML ベースのフォーマット。 Windows や Microsoft Office が対応していない場合は、 XPSViewer のインストールが必要。

XWD

X Windows システムで画面上のウィンドウの内容を保存 するファイル形式。

グレースケール

灰色を何階調で表現するかをビット数で表す。8ビット(256 階調)、16ビット(65536階調)の階調情報をもった画像 データの表現方式。

チェックボックス

オプション項目の選択や非選択を決めるボックス。

ドライバー

パソコンの画面からスキャナーを動作させるためのソフ トウェアです。

ラジオボタン

グループの中から1つの項目を選択するボタン。

領域枠

「読取革命」で画像を文字認識するための属性(文字・表・ 画像・図形)や、範囲を表す枠。領域枠の設定は、自動・ 手動いずれも可能。

レイアウト認識

「読取革命」で入力された画像の文字(横書き/縦書き)・表・ 画像・図形の属性を判定し、領域枠を設定すること。

◆アフターサービス

FAQ

お客様からよく寄せられる「読取革命」に関するご質問に対して、回答を掲載しています。本製品をご利 用中にちょっとした疑問点やトラブルなどある場合にご覧ください。

https://rd.snxt.jp/31343

スタートメニューからもご覧いただくことができます。 [スタート] - [読取革命 Ver.16] - [困ったときは]

お問い合わせ

本製品に対するご意見、ご質問は、ソースネクスト・カスタマーセンターにお問い合わせください。詳細は、 同梱の「スタートガイド」をご参照ください。 お問い合わせに対するご返答に多少時間を頂戴する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆索引

【英数字】

PDF を解析して入力	66
ScanSnap の設定	32

【あ行】

アンインフトール	
	20
一括修正	
印刷	118,119
インストール	

【か行】

回転	
拡大	73
画像ウィンドウ	8,11,16
画像ファイルを開く	
画像ファイルを保存	
画像を印刷	
値き補正	
画面キャプチャー入力	
画面構成······	
カラーリアル表示	
かんたんナビーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
かんたん認識	
かんたんモード	
一括修正	
回転	41
拡大	
値き	
候補文字修正	
縮小	
全削除	
用じる	
入力	
認識	
保存	
起動	
<u></u> 切り取り	100.101
クリップボード画像の入力	64
消しゴムモード	89.90
現在のページ	93,95
候補文字修正	
コピー	100.101

【さ行】

削除	·78,102,103,104
作図モード	
自動傾き補正	
次ページ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
縮小	
主動佰キ埔正	
丁動限で開止 フナッナ 部字	
スキャノー設定	29
スキャナー人力	
ステータスバー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
セットアップ	
全角→半角変換	
全削除	
選択したページ・・・・・	

選択した領域	
前ページ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
操作モード	
属性変更	79

【た行】

ツールバー
次へ
テキスト表示
デジタルカメラ入力
転送
転送先アプリツールバー8
統合
閉じる
ドライバー
ドラッグモード

【な行】

入門ウィザード	
認識結果ウィンドウ	
認識結果を印刷	
認識結果を転送	
認識結果を保存	
ノイズ除去	

【は行】

ハイパーチェッカー	
貼り付け	
半角→全角変換	
表示倍率	73
表編集モード	
ページ一覧ウィンドウ…	
ページ移動	71
ページ呼出	
保存	

【ま行】

前へ	71
月月11日月11日月11日日11日日11日日11日日11日日11日日11日日1	
兄用ご相止	
メーカーダイアログ・・・・・	
文字認識	
文字列の検索	
文字列の置換	

【や行】

読取革命の終了	73	5
---------	----	---

【ら行】

領域設定モード	
領域表示	
領域枠	75
領域枠の設定	75
領域枠の統合	78
レイアウト認識	



付録

付録



製品名	「読取革命 Ver.16」
ユーザー	「読取革命 Ver.16」 ユーザーマニュアル
マニュアル	2020 年 10 月 第 1 版

ソースネクスト株式会社

〒 105-7133 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター 33 階